Panasonic

操作説明書

KAIROS クラウドサービス **KAIROS クラウドプラットフォーム**







もくじ

第	一章	概要	3
は	•		
		フいて ついて	
		境	
第	二章	セットアップ	5
力	ンパニ		6
		DS クラウドプラットフォームへのログイン	
		二一設定の登録	
		ニー画面の閲覧アドレスの編集	
		バイス承認用メールアドレスの編集	
		ライズ設定	
		トのプロキシファイル、または本線ファイル転送用サー登録	
		豆螂	
		ル転送用サーバーの削除	
		AM HUB 設定	
		、ユーザーグループ、P2 デバイスと P2 デバイスグル 	
		- 一の検索	
		プの登録	
		バイスの登録ちリストからの機器登録	
		バイスのグループ登録	
ュ		と P2 デバイスの一括登録	
	ユーザ	一登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード 《イス登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード	25.
		容の入力	
		- 一登録の CSV テンプレートファイルのアップロード	
		ベイス登録の CSV テンプレートファイルのアップロード	
	登録ユ	ーザーのファイルのダウンロード バイスのファイルのダウンロード	28
カ		コーダーを設定する	
		モリーカードの準備	
		レコーダーの設定	
第	三草	操作方法	31
バ		またはタブレット端末でショットを見る	
		トのフィルタリングと検索 ペインを使う	
	ショ	ットリストメニューバーの検索を使う	38
		トリスト上のメタデータ表示項目の変更	
		トのプロキシファイルのダウンロードトのプロキシファイルの共有	
		トのプロキシファイルを外部サーバーに転送する	
		トの削除	
7		トの閲覧制限 フォンでショットを見る	
^		フォンでショット を見る トの検索	
シ	ョット	を編集する (ハイライト編集)	50
		ョットの連続再生	
		ョットの再編集ョットの削除	
	サブシ	ョットの順序変更	.54
		リストのダウンロード	
ブ		ストを保存する リストー覧画面の表示	
		リスト一覧画国の表示 リストの再編集	
	プレイ	リストのダウンロード	60
		リストの削除	
		リスト転送順位の変更	
	121/2	順位を下げる	

本線ファイルをダウンロードする	62
プレイリストの P2 カメラレコーダーへの自動転送	
本線ファイルの本アプリケーション、FTP/SFTP サーバー	\sim 0
アップロード	63
本線ファイルのパソコンへのダウンロード	64
プレイリスト一覧からダウンロード	
通知メールの URL からダウンロード	
P2 デバイスの状態表示と位置表示	
P2 デバイスの位置表示	
ストリーミング (RTMP/SRT)	
ストリーミング配信画面	
ストリーミング配信(RTMP/SRT)先を登録する	
ストリーミング配信を開始	
本アプリケーションからストリーミング配信を開始	
P2 カメラレコーダーからストリーミング配信を開始	
ファイルのアップロード (CX シリーズカメラ)	
File Upload 画面 転送の設定	
ファイルの転送	
手動転送	
転送ファイル一覧	
転送ファイルのダウンロード	
未転送ファイルの再送	80
ローカルファイルのアップロード	81
映像の配信 (STREAM HUB)	82
STREAM HUB 画面	82
STREAM HUB の設定	84
新規ファイルを作成	
作成したファイルの適用	
ファイルの編集や削除	
SRT 通信情報の確認	
メタデータを登録・設定する	
メタデータの登録iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ登録	96
iPhone または Android スマートフォンでのメタテータ登録 iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ編集	
メタデータのカメラレコーダーへの設定	
カメラオペレーターがメタデータを設定する場合	100
第四章 デバイス管理	103
P2 デバイスの設定内容を KAIROS クラウドプラットフォール	$\overline{}$
経由で設定する	
設定メニューのインポート	104
設定メニューファイルのエクスポート	
エクスポートファイルの送信を即時に設定した場合	
エクスポートのタイミングをカメラオペレーターに委任した場合.	107
エクスポート状況の確認	109
エクスポートの詳細を確認する	110
P2 デバイスのファームウェアを KAIROS クラウドプラット	
フォーム経由で更新する	
ファームウェアのアップデート状況の確認 ライセンスと登録状況の確認	113

第一章 概要

ご利用になる前にお読みください。

はじめに

- Microsoft および Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Apple、Macintosh、Mac OS、iPhone、iPad、Safari は、米国 Apple Inc. の米国および他の国で登録された商標です。 iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスにもとづき使用されています。
- Google、Android は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- その他、この説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。

本書について

- 本書では、パーソナルコンピューター(以下、「パソコン」)および携帯端末側の有線 LAN およびワイヤレス LAN に関する設定が完了していることを前提に説明を行っています。これらの設定方法については、お使いの機器の各メーカーへお問い合わせください。
- 本機能を使用するためにネットワークに対して誤った設定を行った結果生じた損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。また、本機能を使用した結果生じた損害についても、当社は一切の責任を負いかねますので、あわせてご了承ください。
- 本書では、メモリーカードカメラレコーダー、撮影機能のない録画/再生機器(例:メモリーカードレコーダー/プレーヤー)や同様の機能の製品、またはモバイルアプリケーション(例:Streaming Player)を "P2 デバイス*" と呼びます。
 - *機器やアプリケーションによって、機能に制限がある場合があります。
- 本書では、P2 デバイスの中より、P2 カメラレコーダーでの操作方法を例示します。
- メモリーカードレコーダー(以下、「P2 カメラレコーダー」)の操作については、P2 カメラレコーダー本体の取扱説明書をお読みいただき、操作をご理解いただいていることを前提に説明を行っています。
- [] の語句は、P2 カメラレコーダーのメニューに表示される内容や、パソコンおよび携帯端末に表示される内容を示しています。
- 使用している画面は、実際とは異なることがあります。
- ライセンスをご購入いただくことにより、各種 P2 デバイスや機能を使用することができます。
- 本書では、参照いただくページを (→00) で示しています。
- 本書の内容は予告なく変更されることがあります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。

用語について

- SD メモリーカード、SDHC メモリーカード、SDXC メモリーカードを「SD メモリーカード」と記載しています。
- 「P2」ロゴがついたメモリーカードを「P2 カード」と記載しています。
- P2 カメラレコーダーから本アプリケーションへアップロードされるプロキシファイル、およびローカルからアップロードしたファイルと CX シリーズカメラの File Upload 機能や STREAM HUB 機能で生成されるファイルを、「ショット」と記載しています。 特にプロキシファイルであることを説明する必要がある場合は、「プロキシファイル」と記載しています。

動作環境

以下の環境で動作を確認していますが、すべての機器について動作を保証するものではありません。

■Windows PC

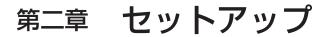
- OS: Windows 10
- ブラウザ: Google Chrome
- ディスプレイ推奨解像度:1920 × 1080 またはそれ以上

Mac

- OS: macOS Monterey
- ブラウザ: Google Chrome
- ディスプレイ推奨解像度:1920 × 1080 またはそれ以上

動作環境の最新情報については、次の Web サイトを参照してください。

https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_kairos-cloud_support_verification



ご利用にあたり、本アプリケーションに登録する項目の設定を行います。

カンパニー情報とアップロードサーバーの登録

ご利用になる前に、管理者の方は以下の設定および登録を行ってください。

• カンパニーの設定

• ユーザー

- ユーザーグループ*
- コンテンツの制作に利用する P2 カメラレコーダーおよび P2 デバイス
- *オプション設定
- 本アプリケーションにログインし、上記の情報を登録してください。

• P2 デバイスグループ*

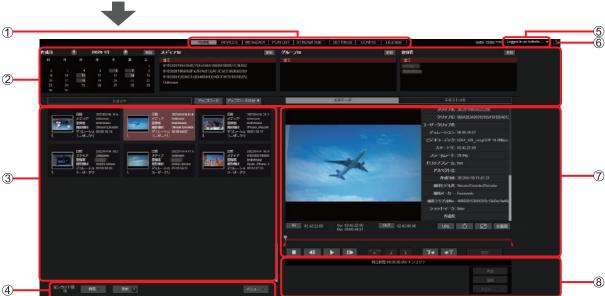
KAIROS クラウドプラットフォームへのログイン

- **1** ブラウザのアドレスバーに URL を入力
- 2 ユーザー ID とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

パスワードは●で表示されます。

・ユーザー登録(→13)後、各ユーザーは自身のユーザーアカウントでログインできます。ログインすると、本アプリケーションのホーム画面が表示されます。ユーザー登録などの設定が完了した後の画面を例示します。





① メニューバー

ホーム画面、ユーザー一覧画面など、画面の切り換え

② 検索ペイン

ショットリストに表示させるショットの絞り込み

③ ショットリスト

ショットリストを閲覧できるユーザー(→ 14)のログイン時

P2 カメラレコーダーから自動でアップロードされたショット、およびローカルからアップロードしたファイルと CX シリーズカメラの File Upload 機能や STREAM HUB 機能で生成されるファイルの一覧を表示

④ ショットリストメニューバー

閲覧できるショット数の表示、検索やダウンロードなど

⑤ ログアウトボタン

ログアウトする場合は、▼ をプルダウンし [**也** Logout] をクリック

⑥ ヘルプボタン

別ウィンドウでヘルプを表示

⑦ プレイリスト作成画面

選んだショットの再生、ハイライト編集、編集で作成したサブショットのアイテムボックスへの追加

⑧ プレイリスト操作エリア

追加したサブショットを繋ぎ合わせて作成したプレイリストの本アプリケーションへ保存、編集、ダウンロードの実行

お知らせ

_____ ● 同じコンピュータから同時に複数のユーザー ID でログインすることはできません。

カンパニー設定の登録

管理者または登録時に[カンパニー管理]を[有効]にしたユーザーは、カンパニーについて以下の入力や編集などが行えます。(→ 14)

- カンパニーメールアドレスの編集(→8)
- P2 デバイス承認用メールアドレスの編集 (→8)
- ローカライズ設定 (→9)
- ショットのプロキシファイル、または本線ファイル転送用サーバーの登録(→10) プロキシファイルおよび本線ファイルは本アプリケーション以外に、FTP/SFTP サーバーにもアップロードできます。

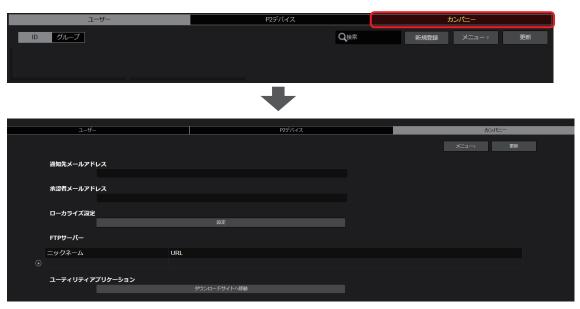
カンパニー画面の閲覧

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック



2 [カンパニー] をクリック

カンパニー画面が表示されます。



- ------● 他の管理者が新たに登録または編集した情報は、[更新]をクリックすると表示されます。
- ■関連アプリケーションをダウンロードすることができます。
 - [ユーティリティアプリケーション] の [ダウンロードサイトへ移動] をクリックすると、関連のアプリケーションをダウンロードできるサイトが別ウィンドウで表示されます。

メールアドレスの編集

1 メールアドレスをクリックし [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック

クリックしたメールアドレスの背景の色が赤茶色に変わります。 [編集] をクリックすると、メールアドレスの編集画面が表示されます。



2 編集が完了したら [更新] をクリック

*は必須



P2 デバイス承認用メールアドレスの編集

未登録の Mobile Camera などから本アプリケーションにデバイスの登録申請があれば、メールで通知します。カンパニー毎に複数の承認者アドレスが設定可能です。

1 メールアドレスをクリックし [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック クリックしたメールアドレスの背景の色が赤茶色に変わります。 [編集] をクリックすると、メールアドレスの編集画面が表示されます。



2 編集が完了したら [更新] をクリック

*は必須



お知らせ

● 複数メールアドレスを設定する場合は、カンマ「.」やセミコロン「:」でメールアドレスを区切ります。

ローカライズ設定

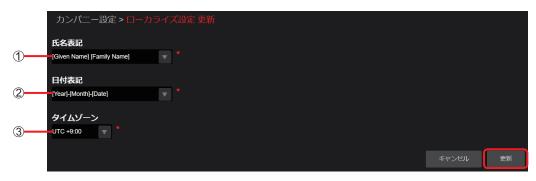
1 [設定] をクリック

ローカライズ設定画面が表示されます。



2 ローカライズ設定を行い、[更新] をクリック

設定したい項目の ▼ をクリックし、プルダウンメニューから設定内容を選びます。 * は必須



① [氏名表記]:氏名の表示形式の選択

[Given Name] [Family Name] : 名前を先に表示 [Family Name] [Given Name] : 姓を先に表示

② [日付表記]:日付の表示形式の選択

[Year] - [Month] - [Date] (デフォルト設定)

[Date] - [Month] - [Year] [Month] - [Date] - [Year]

③ [タイムゾーン]*:デフォルトにするタイムゾーンの選択

(UTC (Coordinated Universal Time=協定世界時)を基準に-12~+14時間まで設定可)

3 [更新] をクリック

ショットのプロキシファイル、または本線ファイル転送用サーバーの登録

プロキシファイルおよび本線ファイルは、本アプリケーション以外に、FTP/SFTP サーバーにもアップロードできます。 FTP/SFTP サーバーへアップロードする場合は、本アプリケーションにサーバーを登録してください。サーバーは 20 台まで登録できます。

1 ⊕ をクリック

サーバー登録画面が表示されます。



2 サーバー情報を入力し [次へ] をクリック

*は必須



① [ニックネーム]:

サーバー名(文字または数字 64 文字以内)

② [サーバー IP アドレスまたはホストネーム]:

サーバーの IP アドレスまたはホストネーム

③ [サーバーディレクトリ]:

サーバーの指定先ディレクトリ名

ディレクトリは事前に作成しておいてください。ディレクトリを作成していないと P2 デバイスからの アップロードに失敗する場合があります。

④ [プロトコル]:

登録するサーバーのプロトコルを選びます。(下線はデフォルト設定)

 [SFTP]:
 SFTP サーバーを登録する場合

 [FTP]:
 FTP サーバーを登録する場合

⑤ [ポート番号]:

ファイル転送時に自動的に入力されるポート番号

[22]: [プロトコル] が [SFTP] のときのデフォルトポート番号 [21]: [プロトコル] が [FTP] のときのデフォルトポート番号

お知らせ

- 複数のサーバーをご利用の場合、② \sim ⑤ の設定内容はサーバーごとに異なっている必要があります。
- ポート番号は21、22以外の番号でも登録できます。

3 内容を確認し [追加] をクリック

ファイル転送用サーバーの編集

登録した FTP/SFTP サーバーの設定内容は編集できます。

1 サーバーのニックネームまたは URL をクリックし [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック クリックしたニックネームまたは URL の背景の色が赤茶色に変わります。 [編集] をクリックすると、サーバーの編集画面が表示されます。



2 編集を行い [次へ] をクリック

*は必須



3 内容を確認し [適用] をクリック

ファイル転送用サーバーの削除

登録した FTP/SFTP サーバーは削除できます。

1 ⊙ をクリック



2 内容を確認し [OK] をクリック

STREAM HUB 設定

STREAM HUB の受信 URL の共通キーを設定します。設定した文字列は受信 URL の一部となります。rtmp:// [ホストネーム] /live/ [STREAM HUB 共通キー] _ [ニックネーム]

1 [設定] をクリック

STREAM HUB SETTING 画面が表示されます。



2 編集を行い [更新] をクリック

*は必須

STREAM HUB 共通キーは、半角英数字で30文字以内で入力します。



① [STREAM HUB 共通キー]

半角英数字 30 文字以内

② [STREAM HUB SRT 暗号化設定]

[OFF](デフォルト設定) [ON]

③ [STREAM HUB SRT パスフレーズ]

[STREAM HUB SRT 暗号化設定] を [ON] にすると表示されます。 半角英数字または - (ハイフン)、_ (アンダーバー)(10 \sim 79 文字)

④ [ワークスペース容量]

KAIROS クラウドプラットフォームで使用するワークスペースの残容量を確認できます。 ワークスペースは、コンテンツのアップロードやニアライブを行ったときに一時的に使用するストレージ領域です。使用した領域は時間経過により自動的に解放されます。



ユーザー、ユーザーグループ、P2 デバイスと P2 デバイスグループの登録

ユーザーの登録

テレビ局や映像制作会社の映像編集者、取材現場のカメラオペレーターなどを登録します。 登録できるユーザーの数は最大 2000 人です。

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

HOME DEVICES METADATA PLAYLIST STREAM HUB SETTINGS CONFIG LICENSE

2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリック



3 [新規登録] をクリック



登録済みのユーザーをクリックし(選んだユーザーの背景が赤茶色に変わります)[メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[パスワード変更]*1*2	パスワードの変更
[編集]*1	設定内容の再編集
[削除]*1*3	登録したアカウントの削除
[プロファイルのダウンロード]※4	ユーザープロファイルをパソコンへダウンロード
[ログイン履歴]	本アプリケーションへログインした時間とログイン元の IP アドレスを表示(最新の 10 アクセスまで)
[一括登録テンプレートダウンロード]	一括登録のテンプレートファイルをダウンロードする
[一括登録]	テンプレートファイルのユーザー情報を一括登録する
[登録ユーザーのファイルダウンロード]	登録ユーザーの CSV ファイルをダウンロードします

- *2: パスワードを忘れた場合は、ログイン画面で「パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください。」をクリックし、ユーザー ID とメールアドレス入力を行い [パスワードリセット] をクリックしてください。



パスワードを再設定するための URL がメール送付されます。

- *3: ログイン中のユーザーのアカウントは削除できません。
- ※4: [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザー(→ 14)は、自分以外のユーザーのプロファイルをダウンロードすることが可能です。ただし、そのユーザーアカウントのパスワードの入力が必要です。 ユーザープロファイルの ZIP(p2nwcon.zip)をダウンロードするには、ユーザーをクリックしてそのユーザーのパスワードを入力してから [ダウンロード] をクリックしてください。ダウンロードしたファイルを解凍し、P2 カメラレコーダー(→ 29)で使用する SD メモリーカードに"private"のフォルダごとコピーします。

- 他のユーザーが新たにユーザーを追加した場合 [更新] をクリックすると更新された情報が表示されます。
- ユーザー一覧画面で(→17) ユーザーアカウントをダブルクリックしても編集できます。

4 ユーザー ID などの情報を入力し [次へ] をクリック

*は必須

▼ がある項目はプルダウンで表示される内容より選択してください。(下線はデフォルト設定)



① [ユーザー ID]:

ログイン時のユーザー ID

(小文字および英数字2文字以上24文字以内)

② [パスワード]:

ログイン時のパスワード

それぞれ同じパスワードを入力してください。

(英語の大文字小文字および数字含む8文字以上24文字以内(例: Abcd1234))

③ [名]:

ユーザーの名前

④ [姓]:

ユーザーの姓

⑤ [Eメール]:

登録するメールアドレス

カメラオペレーターの場合、取材現場でも受信できるように携帯端末のメールアドレスを登録することをお奨めします。

⑥ [タイムゾーン]:

UTC (Coordinated Universal Time=協定世界時)を基準に-12~+14時間まで設定できます。

⑦ [言語]:

言語設定 (プルダウンメニューより選択)

⑧ [カンパニー管理]:

カンパニー*の登録内容を変更する権限の設定

**本アプリケーションに登録できるすべてのユーザーが属する組織(テレビ局や制作会社など)を総じてカンパニーと呼びます。

[<u>無効</u>]: 変更できません [有効]: 変更できます

⑨ [グループ管理]:

グループ*の登録内容を変更する権限の設定

*複数のユーザーの集合体で、ユーザー自身がアップロードしたショットを他ユーザーと共有できます。

[<u>無効</u>]: 変更できません [有効]: 変更できます

① [ユーザ管理]:

ユーザーの登録内容を変更する権限の設定

[<u>無効</u>]: 変更できません [有効]: 変更できます

① [ライブストリーミング]:

ライブストリーミングを制御する権限の設定

[無効]: 制御できません [<u>有効</u>]: 制御できます

① [STREAM HUB SETTING] :

STREAM HUB 画面の Setting Mode 画面を操作する権限の設定

[<u>無効</u>]: 操作できません [有効]: 操作できます

③ [コンテンツアップロード]:

ショットのアップロード権限の設定

[無効] : アップロードできません [<u>有効</u>] : アップロードできます

(4) [コンテンツダウンロード]:

ショット、プレイリストの本線ファイル、File Upload の転送完了のダウンロード権限の設定

[無効]: ダウンロードできません [有効]: ダウンロードできます

(5) [コンテンツ閲覧]:

ショットの閲覧の権限の設定

[無効]: 自身でアップロードしたショットや、同じグループ内で共有されているショットのみ閲覧できます。(→18)

<u>有効</u>]: 自身でアップロードしたショット、同じグループ内で共有されているショットに加え、共有されている他グループ

のショット([排他設定]で「閲覧制限」(→ 47)を[無効]と設定している場合のみ)も閲覧できます。

[マネージャー]:全てのショットが閲覧できます。

⑥ [クリップ変更]:

ショットの属性等を変更する権限の設定

[無效]: 自身がアップロードしたショットの削除やプロパティの編集ができます。

[有効]: 自身がアップロードしたショットに加え、自身が所属するグループまたは公開設定をしているグループのショット

の削除やプロパティの編集が行えます。

[マネージャー]: 閲覧権限がある全てのショットに対し削除またはプロパティの編集が行えます。

① [プレイリスト作成]:

プレイリストを編集する権限の設定

[無効]: プレイリストの作成、編集ができません

[有効]: プレイリストの作成と、自分で作成したプレイリストの編集ができます [マネージャー]: プレイリストの作成と、すべてのプレイリストの編集ができます

18 [メタデータ作成]:

メタデータを作成・編集する権限の設定

[無効]: 作成、編集、消去のいずれもできません

[有効]: 作成と、自分が作成した、ないしは自分に割り当てられたメタデータの編集、消去の操作ができます

「マネージャー」: 作成と、カンパニー内のすべてのメタデータの閲覧、編集、消去の操作ができます

19 LICENSE

LICENSE 画面を閲覧する権限の設定

[<u>無効</u>]: 閲覧できません [有効]: 閲覧できます

② CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集

◎ [P2 デバイスグループ設定] の設定に従った CONFIG > P2 デバイスの表示方法と追加 / 削除 / 編集の操作に関する権限の設定

[無効]: CONFIG > P2 デバイスでの [P2 デバイスグループ設定] の設定で制限されたデバイスを表示し、

追加/削除/編集/一括登録の操作ができません。

[有効]: CONFIG > P2 デバイスで全デバイスを表示し、追加/削除/編集/一括登録の操作ができます。

② [グループの共有設定]:

グループを作成すると、[共有グループ設定] で事前にアップロードショットを共有するグループを設定できます。(→ 18) 特定のグループ内で閲覧制限をかけたい場合は、[排他設定] ② を [有効] にします。 [共有グループ設定] はショットをアップロードした後でも設定できます。(→ 47)







共有したいグループをクリックし[追加]をクリックすると、[共有グループ設定]に移動します。

(特定のグループだけを表示させたい場合は、[**Q** 検索]欄にそのグループの ID に含まれる文字のいずれかを入力すると、その文字が含まれる ID を持つグループのみを表示します。)

共有グループから除外するには、[共有グループ設定]から削除したいグループをクリックした後、[削除]をクリックします。

② [P2 デバイスグループ設定]:

P2 デバイスグループの登録(→ 23)後、ユーザーをグループと関連付けることができます。 ユーザーと P2 デバイスグループとを関連づけることにより、グループに所属する P2 カメラレコーダーと本アプリケーションとの 接続状態や P2 カメラレコーダーの現在位置などが表示できます。(→ 67)







ユーザーと関連づけたい P2 デバイスグループを選び、〔追加〕をクリックすると、〔選択済みデバイスグループ〕に移動します。 [全ての P2 デバイス] は、本アプリケーションに登録済みのすべての P2 デバイスを含むグループです。

([**Q** 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれる P2 デバイスグループだけが [選択済みデバイスグループ] に表示されます。) 除外するには、[選択済みデバイスグループ] から削除したいグループをクリックした後、[削除] をクリックします。

23 [排他設定]:

② で [共有グループ設定] に追加したグループ内メンバーに限りショットの閲覧ができるように制限をかけることができます。

[無効]: 閲覧を [共有グループ設定] のグループ内メンバーのみに制限しない[有効]: 閲覧を [共有グループ設定] のグループ内メンバーのみに制限する閲覧制限をかけたショットにはロックのアイコンが表示されます。

日時 2016/03/08 11:38:09 メディア BBC14E0009 登録者 richard 撮影機材 PX270_BDD_H4TCA(デュレーション 00:00:03:03 ユーザークリ: 0308

第二章 セットアップ~ユーザー、ユーザーグループ、P2 デバイスと P2 デバイスグループの登録~

テレビ局内の管理者、映像編集者および取材現場のカメラオペレーターを想定した ⑧ ~ ⑩ の設定項目の一例です。

	管理者	編集者	カメラオペレーター
⑧ [カンパニー管理]	[有効]	[無効]	[無効]
⑨ [グループ管理]	[有効]	[有効]	[無効]
① [ユーザ管理]	[有効]	[無効]	[無効]
① [ライブストリーミング]	[有効]	[有効]	[有効]
① [STREAM HUB SETTING]	[無効]	[有効]	[無効]
③ [コンテンツアップロード]	[無効]	[有効]	[有効]
④ [コンテンツダウンロード]	[無効]	[有効]	[有効]
⑤ [コンテンツ閲覧]	[マネージャー]	[有効]	[無効]
⑥ [クリップ変更]	[マネージャー]	[有効]	[無効]
① [プレイリスト作成]	[無効]	[有効]	[無効]
⑧ [メタデータ作成]	[無効]	[有効]	[有効]
(19 [LICENSE]	[有効]	[無効]	[無効]

お知らせ

- ●同一のユーザー名での登録が無いにも関わらず「このユーザーIDは既に登録されています」とメッセージが表示される場合があります。 その場合は違うユーザーIDでの登録をお試しください。
- 5 登録内容を確認し [追加] *をクリック

「ユーザの登録が完了しました。」と表示されます。

- *登録済みユーザーの設定を編集すると、「適用」ボタンが表示されます。
- **6** [OK] をクリック

ユーザー一覧画面に、登録したユーザーの氏名、ユーザー ID とメールアドレスが表示されます。



お知らせ

- ユーザー登録は、管理者と「ユーザ管理」を「有効」に設定しているユーザーが行えます。
- [戻る]および[キャンセル]の両方が表示された画面では、[戻る]をクリックすると前の画面に戻り、[キャンセル]をクリックすると、 手順 **2** に戻ります。

[キャンセル] が表示された画面では [キャンセル] をクリックすると前の画面に戻ります。

ユーザー登録以外の画面で [戻る] や [キャンセル] が表示された場合も、上記と同様です。

ユーザーの検索

ユーザーの検索は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック



2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリック

ユーザー一覧画面が表示されます。



 $oldsymbol{3}$ [$oldsymbol{Q}$ 検索] の中に、ユーザー ID やユーザーの姓名を入力

文字または数字を入力すると、それらが ID または名前に含まれるユーザーが表示されます。



お知らせ

■ [Q 検索] の中に何も入力していない場合は、登録されている全てのユーザーが表示されます。

グループの登録

同じ放送コンテンツに関わる関係者、例えば、映像編集者やカメラオペレーターなどのメンバーを 1 つのグループに登録できます。ユーザー登録されているユーザーであれば、グループのメンバーに加えることができます。登録できるグループは、最大 2000 グループまでです。グループ登録は本アプリケーションを利用するにあたり必須ではありません。グループ登録が必要でない場合は、「P2 デバイスの登録」(→20)をご覧ください。

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック



2 [ユーザー] をクリックし [グループ] をクリック



3 [追加] をクリック



登録済みのグループをクリックし(選んだグループの背景が赤茶色に変わります)[メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[編集]	登録済みのグループの内容を編集
[削除]	登録したグループの削除

グループの編集と削除は、管理者と[ユーザ管理]または[グループ管理]を[有効]に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)

お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。
- グループの編集は、ユーザーグループ一覧画面(→ 19)でグループをダブルクリックしても行えます。
- **4** グループ ID などを入力し [次へ] をクリック

*は必須



① [グループ ID]:

グループ一覧画面に表示するグループ ID (小文字およびアンダーバー含む英数字 2 文字以上 24 文字以内)

② [グループ名]:

グループー覧画面に表示するグループ名 (文字または数字 128 文字以内)

③ [共有設定]:

グループメンバー以外のユーザーからのショット共有を受け入れるかどうかを設定

[公開] 共有を許可する

[非公開] 共有を許可しない (デフォルト設定)

④ [追加可能メンバー]:

本アプリケーションにユーザー登録しているユーザー

⑤ [グループメンバー]:

グループに登録したユーザー







[追加可能メンバー] からグループのメンバーとして登録したいユーザーをクリックしてください。[追加] をクリックすると [グループメンバー] に移動し、グループのメンバーとして登録されます。

(特定のユーザーだけを表示させたい場合は、[**Q** 検索] 欄にそのユーザーの ID またはユーザー名に含まれる文字のいずれかを入力してください。入力すると、それたが含まれる ID またはユーザー名を持つユーザーが [追加可能メンバー] に表示されます。) 一度登録したユーザーをグループから除外する場合は [グループメンバー] に表示されているユーザーの中より除外したいユーザークリックし [削除] をクリックすると、ユーザーが [追加可能メンバー] に戻ります。

他のメンバーからアップロードされたショットの共有設定を取り消す権限を与えるユーザーには、[グループメンバー]に表示されているユーザーの

をクリックしチェックを入れてください。



5 登録内容を確認し [追加] **をクリック

「グループの登録が完了しました。」と表示されます。

*登録済みグループの設定を編集する場合は[適用]ボタンが表示されます。

6 [OK] をクリック

グループ一覧画面に、登録したグループ名とグループ ID が表示されます。



手順4で[マネージャー]にチェックをしたユーザーは、そのユーザー ID が表示されます。

- グループの検索には 2 通りの方法があります。
 - [グループ名、グループ ID] 欄にグループ名かグループ ID を入力して検索
 - [メンバー検索] 欄にグループに含まれるユーザーの姓、名、またはユーザー ID を入力しての検索

P2 デバイスの登録

本アプリケーションとの接続を有効にするために、本アプリケーションに P2 デバイスを登録します。ライセンスをご購入いただくことにより、P2 デバイスを登録することができます。

取材現場で使用する P2 カメラレコーダーと同様に、撮影機能のない録画再生機器なども、P2 デバイスとして登録できます。 以下の記載は P2 カメラレコーダーの場合ですが、P2 カメラレコーダー以外の P2 デバイスでも同じ手順で登録します。 P2 デバイス一覧で[登録待ち]の横に O 以外の数字が表示された場合は、登録待ちリストから機器登録を行ってください。(→ 22)

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

HOME DEVICES METADATA PLAYLIST STREAM HUB SETTINGS CONFIG LICENSE

2 [P2 デバイス]をクリックし[登録デバイス]をクリック



3 [ID] をクリックし [追加] をクリック



登録済みの P2 カメラレコーダーをクリックし(選んだ P2 カメラレコーダーの背景が赤茶色に変わります)[メニュー]をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[設定ファイルインポート]	P2 カメラレコーダーの設定メニューのインポート(→ 104)
[編集]*1	P2 カメラレコーダーの登録内容の編集
[削除]*1	登録した P2 カメラレコーダーの削除
[一括登録テンプレートダウンロード]	一括登録のテンプレートファイルをダウンロードする
[一括登録]	テンプレートファイルの P2 デバイス情報を一括登録する
[登録デバイスのファイルダウンロード]	登録デバイスの CSV ファイルをダウンロードする

*1 P2 デバイスの編集や削除は、管理者と[ユーザ管理]を[有効]に設定しているユーザーが行えます。(→ 14) P2 デバイスの編集や削除は、ユーザー設定の[CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集]が[有効]のとき 操作できます。

お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。
- 4 [デバイス種別]をプルダウンし表示される項目から 1 つを選択し、[次へ]をクリック



登録できる デバイスのタイプは、次のとおりです。(2022年2月現在)

- Panasonic P2
- Mobile Camera
- Camera Device
- Camera Gateway
- PTZCC
- Player App
- Kairos Core

P2 カメラレコーダーまたは P2 録画/再生機器を登録する場合は [Panasonic P2] を選んでください。

Kairos Core を登録する場合は [Kairos Core] を選んでください。また、登録待ちリストからの機器登録(→ 22)で登録されるデバイスのうち、Mobile Camera は [Mobile Camera]、Camera Gateway は [Camera Gateway]、Camera Geteway を使用したデバイスは [Camera Device]、PTZCC は [PTZCC] で登録されます。

お知らせ

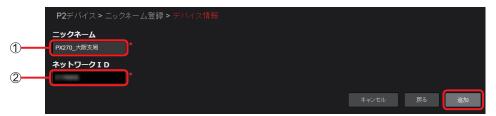
● 登録できるデバイス数が上限に達していた場合、通知メッセージが表示され登録できません。不要な登録済みデバイスを削除し、登録してください。

5 [ニックネーム] と [ネットワーク ID]*¹ を入力し [追加]*² をクリック

「ニックネームの登録が完了しました。」と表示されます。

- *1 手順4で [Panasonic P2]、[Kairos core] 以外を選んだ場合は、[アプリケーション ID] と表示されます。
- **² 登録済みの P2 デバイスの設定を編集する場合は[適用]ボタンが表示されます。 [CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集]が[有効]のとき操作できます。

*は必須



① [ニックネーム]:

[Kairos core]: Kairos core デバイスのニックネーム(半角英数字とアンダーバー、マイナスで 24 文字以内) [Camera Device]: カメラデバイスのニックネーム(半角英数字とアンダーバー、マイナスで 63 文字以内)

[Kairos Core] / [Camera Device] 以外:カメラレコーダー一覧に表示されるカメラレコーダー名(文字またはアンダーバーと数字で 64 文字以内)

既に同じニックネームが存在する場合は、別のニックネームで登録してください。

② [ネットワーク ID]:

P2 カメラレコーダーの [VERSION] に表示されるネットワーク ID (大文字のアルファベットと数字) [VERSION] については、P2 カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

6 [OK] をクリック

登録した P2 デバイスのニックネームと ID が、P2 デバイス一覧に表示されます。

[型番] と [シリアル No.] は P2 デバイスが本アプリケーションと接続すると自動的に表示され、本アプリケーション上で P2 デバイスの情報が確認できます。

P2 デバイスのファームウェアが古いと、デバイスの情報が表示されません。

最新のファームウェアについては、パナソニック放送・業務用映像システムの

Web サイト (https://connect.panasonic.com/jp-ja/products-services_proav) をご覧ください。



- ① [オンライン]: P2 カメラレコーダーと本アプリケーションの接続の状態
 - (緑色):接続中(灰色):未接続
- ② [ファームウェア]:手順4で [Panasonic P2] を選んだ場合、P2 カメラレコーダーのファームウェアのバージョン

手順 4 で [Panasonic P2] 以外を選んだ場合、アプリケーションのバージョン

- P2 デバイスの登録は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)
- P2 デバイスのニックネーム登録は、P2 デバイス一覧画面で P2 デバイスをダブルクリックしても行えます。
- P2 デバイスが、本アプリケーションと未接続の状態になっても、[オンライン]の更新には時間がかかる場合があります。
- ユーザー設定の[CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集]が[無効]のとき、②[P2 デバイスグループ設定] の設定で制限されたデバイスが表示されます。

登録待ちリストからの機器登録

未登録の Mobile Camera、Camera Geteway、Camera Device、PTZCC から本アプリケーションに登録申請があると、P2 デバイス一覧で[登録待ち] の横に 0 以外の数字が表示されます。

[アプリケーション ID] などの入力を必要とせず、機器登録ができます。

1 P2 デバイス一覧で [登録待ち] をクリック

登録待ちリストが表示されます。

[登録待ち] の横の数字は、まだ登録されていない機器の台数です。(10 台以上は、10 +と表示)



2 登録したい機器を選び、[登録] をクリック

機器登録の画面が表示されます。



- ① [機器種別]: Mobile Camera から登録申請があると、Mobile Camera と表示されます。
- ② [申請者]: 登録申請したユーザー名
- ③ [申請日時]: 登録申請された日時

お知らせ

- 登録申請した日時から 1 週間以内に登録したい機器を選んで、[登録]をクリックしてください。 申請日から 1 週間経過すると、登録待ちリストから申請した機器が自動的に削除されますので、機器登録する場合は、再度 Mobile Camera から登録申請し、手順 1 から操作してください。
- 登録したいデバイスをダブルクリックしても、機器登録の画面は表示されます。
- [メニュー] をプルダウンして [削除] をクリックすると、登録待ちのデバイスを削除できます。

3 登録内容を確認し [OK] をクリック

機器登録が完了します。

([ニックネーム] のみ変更することができます。)

4 [OK] をクリック

お知らせ

● 「P2 デバイス承認用メールアドレスの編集」(→ 8)で設定したメールアドレスに、P2 デバイスの登録申請後、通知メールが送信されます。

P2 デバイスのグループ登録

本アプリケーションに登録済みの P2 デバイスのうち、例えば、同じ取材グループで使用する複数台の P2 デバイス(P2 カメラレコーダーなど)を 1 つのグループとして登録することができます。

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

HOME | DEVICES | METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG | LICENSE |

2 [P2 デバイス] をクリックし [登録デバイス] をクリック



3 [グループ] をクリックし [追加] をクリック



登録済みの P2 デバイスグループをクリックし(選んだグループの背景が赤茶色に変わります) [メニュー] をプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定
[編集]	登録した P2 デバイスグループの設定を編集
 [削除]	P2 デバイスグループを削除

お知らせ

- 他のユーザーが新たに登録または編集した情報は、[更新] をクリックすると表示されます。
- 登録済みの P2 デバイスグループの設定の編集は、P2 デバイスグループ一覧画面(→ 24)で P2 デバイスグループをダブルクリックしても編集できます。
- **4** P2 デバイスグループ ID とその他必要情報を入力し [次へ] をクリック

*は必須



① [グループ ID]:

P2 デバイスグループ一覧表示画面で表示されるグループ ID (小文字英数字とアンダーバー2文字以上24文字以内)

② [グループ名]:

グループ名

(文字または数字 128 文字以内)

③ [選択可能な P2 デバイス]:

登録済みの P2 デバイス

④ [選択済み P2 デバイス]:

P2 デバイスグループに登録できる P2 デバイス







[選択可能な P2 デバイス] よりグループに登録したい P2 デバイスをクリックし、[追加] をクリックすると、[選択済み P2 デバイス] に移動しグループに登録できます。

一度登録した P2 デバイスを除外する場合は、[選択済み P2 デバイス] をクリックし [削除] をクリックすると登録から除外されます。

5 登録内容を確認し [追加] **をクリック

「グループの登録が完了しました。」と表示されます。

*登録済みの P2 デバイスを再編集すると、[適用] ボタンが表示されます。

6 [OK] をクリック

登録した P2 デバイスグループ名と ID が、P2 デバイスグループ画面に表示されます。



P2 デバイスグループに所属する P2 デバイスの台数

P2 デバイスグループの検索には 2 通りの方法があります。

- [Q グループ名、グループ ID] 欄にグループ名かグループ ID を入力して検索
- [Q ニックネーム] 欄に P2 デバイスグループ内のデバイスのニックネームかネットワーク ID を入力して検索

- P2 デバイスのグループ登録は、管理者と [ユーザ管理] を [有効] にして設定しているユーザーが行えます。(→ 14)
- ユーザー設定の [CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] (→ 16) を [無効] に設定していると、CONFIG > P2 デバイスには手順 4 (4) [選択済み P2 デバイス] で選択した P2 デバイスグループのデバイスのみ表示されます。

ユーザーと P2 デバイスの一括登録

CSV のテンプレートファイルに登録情報を入力してアップロードすると、ユーザーおよび P2 デバイスをそれぞれ一括で登録することができます。

- 「ユーザーの登録」 (\to 13) で、管理者および [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。 (\to 14)
- タブレットおよびスマートフォンでは利用できません。
- Panasonic P2 のデバイスのみ一括登録ができます。

ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード

準備: 「ユーザーの登録」(→13)の手順1~2を行う

1 [メニュー] をクリック



2 ブルダウンメニューから [一括登録テンプレートダウンロード] を選択



3 [ダウンロード] をクリック

「ユーザーの登録」(→13)で設定した言語に応じたテンプレートの CSV ファイルがパソコンにダウンロードされます。



P2 デバイス登録の CSV テンプレートファイルのダウンロード

「P2 デバイスの登録」(→ 20)のプルダウンメニュー「一括登録テンプレートダウンロード」より、CSV テンプレートファイルをダウンロードします。

ファイル名は以下になります。

内容	言語設定(英語)	言語設定(日本語)	言語設定(中国語)
ユーザー登録	member_regist_en.csv	member_regist_ja.csv	member_regist_cn.csv
P2 デバイスの登録	device_regist_en.csv	device_regist_ja.csv	device_regist_cn.csv

お知らせ

- テンプレートファイルをダウンロードした後に「ローカライズ設定」(→9) で氏名表記を変更した場合、「ユーザーの登録」(→13) で、言語や権限設定を変更した場合は、再度テンプレートをダウンロードする必要があります。
- ダウンロードの失敗やキャンセルにより、テンプレートファイルが正常にダウンロードできなかった場合は、手順 1 からやり直してください。
- テンプレートファイルの文字符号方式は次のとおりです。

英語: UTF-8 日本語: Shift JIS 中国語: GB2312

登録内容の入力

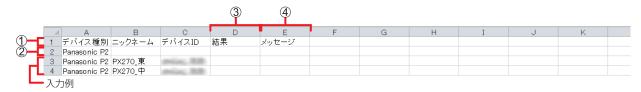
1 ダウンロードした CSV テンプレートファイルを開き、登録情報を入力する

3 行目以降の空欄に登録内容を入力します。

■ユーザー登録ファイル



■P2 デバイス登録ファイル



① 設定項目:

- →ユーザー登録ファイルの設定内容については、13ページを参照してください。
- → P2 デバイス登録ファイルの設定内容については、20 ページを参照してください。* ** ネットワーク ID は CSV テンプレートファイルのデバイス ID に入力してください。

② 入力できる値のガイダンス:

この行に入力されている値以外を3行目以降に入力すると、ファイルのアップロード時にエラーになり、登録できません。

③ [結果]:

登録処理の結果が出力されます。入力は不要です。

[登録完了]

[登録失敗]

[処理対象外]

④ [メッセージ]:

登録に成功すると登録日時*が出力されます。入力は不要です。

*表示形式:西暦/月/日 時:分:秒

登録に失敗、またはエラーにより処理の対象外になった場合は、メッセージが出力されます。

- ●「文字が認識できません」とエラーメッセージが出た場合、以下をお試しください。
 - 文字コードを UTF-8 に設定し、CSV テンプレートファイルを保存する。
 - ・入力文字を英文字とする。

ユーザー登録の CSV テンプレートファイルのアップロード

ユーザー設定の [CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] (\rightarrow 16) を [有効] に設定しているときに、この機能を使用できます。

準備:「ユーザーの登録」(→13)の手順1~2を行う

1 [メニュー] をクリック



2 プルダウンメニューから [一括登録] を選択



- **3 画面の指示に従い、アップロードするファイルを選択** ファイルに不具合があると、メッセージが表示されます。 [キャンセル] をクリックすると、手順 2 に戻ります。
- **4** [アップロード] をクリック アップロードを開始します。 すべてのアップロードが終わると、「処理が完了しました。」と表示されます。
- [OK] をクリック処理結果 ① とメッセージ ② が反映されたファイルがパソコンにダウンロードされます。



P2 デバイス登録の CSV テンプレートファイルのアップロード

「P2 デバイスの登録」(→20) のプルダウンメニュー「一括登録」より、CSV テンプレートファイルをアップロードします。

登録ユーザーのファイルのダウンロード

ユーザー設定の [CONFIG > P2 デバイス 全デバイス表示と追加 / 削除 / 編集] (\rightarrow 16) を [有効] に設定しているときに、この機能を使用できます。

準備:「ユーザーの登録」(→13)の手順1~2を行う

1 [メニュー] をクリック



2 プルダウンメニューから [登録ユーザーのファイルダウンロード] を選択 登録ユーザーの CSV ファイルがパソコンにダウンロードされます。



登録デバイスのファイルのダウンロード

「P2 デバイスの登録」(→ 20)のプルダウンメニュー「登録デバイスのファイルのダウンロード」より、登録デバイスの CSV ファイルをダウンロードします。

カメラレコーダーを設定する

本アプリケーションに登録したカメラレコーダーに、カメラオペレーターの情報が記録された SD メモリーカードを挿入後、再起動し、カメラレコーダーのネットワーク設定をすることで、カメラレコーダーと本アプリケーションとの通信が可能となります。 これらの設定は、カメラオペレーターが行います。

SD メモリーカードの準備

カメラオペレーターの情報をSDメモリーカードに記録するには、ユーザー登録済みのカメラオペレーターがSDメモリーカードに特定のファイルを保存することが必要です。

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック



2 [ユーザー] をクリックし [ID] をクリックして、カメラオペレーターを選択 選択したユーザーは、背景が赤茶色になります。



 ${f 3}$ [メニュー] をプルダウンして [プロファイルのダウンロード] をクリック



4 カメラオペレーターのパスワードを入力し [ダウンロード] をクリック

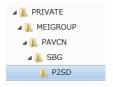
オペレーターの情報を含む ZIP ファイル(p2nwcon.zip)がパソコンにダウンロードされます。 間違ったパスワードを入力されますと、メッセージが表示されます。[OK] をクリックし、正しいパスワードを入力してください。



お知らせ

- 所定の回数連続して間違ったパスワードを入力されますと、ダウンロードが中止されます。正しいパスワードを確認し、30 秒後に手順 2 の操作をやり直してください。
- **5** SDメモリーカードに、手順4でダウンロードしたファイル(p2nwcon.cnf)をコピー ダウンロードしたファイルを解凍し、"private" フォルダを SD メモリーカードにコピーしてください。

カメラオペレーターの情報は"p2nwcon.cnf"および/または"p2stream.cnf"のファイルに保存され、以下のように P2SD フォルダの中に格納されます。



- プロファイルのダウンロードは、カメラオペレーター以外に管理者と [ユーザ管理] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14) ただし、ダウンロードには、プロファイルをダウンロードしたいユーザーのパスワードが必要です。
- ●以下の場合は、更新されたプロファイル情報を再度 SD メモリーカードにダウンロードする必要があります。
 - カメラオペレーターのパスワードが変更された場合
 - カメラオペレーターの [コンテンツアップロード] の権限設定が変更された場合 (→ 14)
- iPad では、ユーザープロファイルのダウンロードはサポートしておりません。
- SD メモリーカードは、必ずフォーマットしてから使用してください。

カメラレコーダーの設定

SD カードに保存したプロファイルの適用方法、ネットワーク設定については、お使いの P2 カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。



ショットの閲覧、編集、本線ファイルのダウンロードやメタデータの取り扱い方法になどついて説明します。

パソコンまたはタブレット端末でショットを見る

ネットワーク設定された P2 カメラレコーダーで撮影したプロキシファイル、およびローカルからアップロードしたファイルと CX シリーズ カメラの File Upload 機能や STREAM HUB 機能で生成されるファイルは本アプリケーションへアップロードされます。 アップロードされたショットの数に応じて、ホーム画面のショットリストメニューバーの[更新]横の数字が変わります。アップロード されたショットは本アプリケーションで再生できます。

1 ホーム画面のショットリストメニューバーから [更新] をクリック

[New] のアイコンが表示されたショットが新たにアップロードされたショットです。



- アップロード中のショットに [incomplete] のアイコンが表示されることがあります。 P2 カメラレコーダーで収録されたショットはファイルが分割してアップロードされる場合があり、一部のファイルのみが受信された 状態では [incomplete] のアイコンが表示されます。アップロードが完了しアイコンが [New] に変わるまでお待ちください。
- ●サムネイルの下に表示されるアイコンは以下のとおりです。
 - [L]: STREAM HUB 機能で記録されたショット
 - [U]: ローカルからアップロードしたファイル [F]: File Upload 機能でアップロードされたショット
 - なし:PX シリーズカメラおよび Mobile Camera からアップロードされたショット
- ショットリストに表示されるメタデータの項目は異なることがあります。(→40)
- プロキシファイルのフォーマットによってはご利用になるブラウザの制約により再生ができない場合があります。
- 複数のファイルで構成されたショットを再生する場合、ファイルの切れ目で一時的にショットの再生が止まる場合がありますが故障 ではありません。

2 再生するショットをクリック

選んだショットが、アップロード日時の新しい順にプレビュー画面に表示されます。

ショット並べ替えボタンでショットリストの並び順を変更することができます。(→33)

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できますが、表示されるショットは最後に選択したショットです。





■ホーム画面のショットリストの並び順を変更する

ショット並べ替えボタンをプルダウンし、並べ替え順をクリックする アップロード日時、記録開始時のタイムコードまたはショットの長さの3項目で、それぞれ降順または昇順に並べ替えることができます。



お知らせ

ブラウザを終了しても並べ替え順は記憶されますが、ご利用のブラウザの環境によっては記憶されない場合があります。 この場合、ご利用のブラウザとは異なるブラウザに変更し、再度並べ替えてください。

① メタデータ/テキストメモ表示切り替えタブ

ショットと共に表示される情報(⑭)のメタデータとテキストメモの切り替え

② プレビュー画面

選択したショットの静止画

再生ボタンをクリックすると、ショットが再生されます。

③ 再生位置のタイムコード (Cur) /ショットの長さ表示 (Dur)

Cur:ショットの再生位置をタイムコードで表示

ただし、下記のショットは正確なタイムコードが表示されません。

- ワンクリップレックモードで撮影したショット
- 撮影中にタイムカウンター表示をリセットしたショット
- タイムコードが不連続であるショット

Dur:ショットの長さを時間で表示

④ シークバー

現在の再生位置

再生中は左から右へ移動し、必要に応じてドラッグすると、任意の再生位置まで移動できます。

⑤ 停止ボタン

再生または一時停止中にクリックで再生を停止し、ショットの先頭へ復帰

⑥ コマ戻し/コマ送りボタン

一時停止中にクリックで 1 フレーム前進/後退

⑦ 再生(一時停止)ボタン

再生および一時停止

ショットの再生中はボタンが一時停止ボタンに変わり、クリックするとショットの再生が一時停止します。

⑧ テキストメモジャンプボタン

テキストメモが付けられている再生位置へジャンプ

⑨ URL ボタン

プレビューしているショットの URL をクリップボードにコピーします。

この URL をブラウザに入力して接続すると、ログイン ID とパスワードを入力するポップアップ画面が表示されます。

ログインすると、再生やダウンロードができます。(再生画面のコンテンツの種類、ブラウザの種類によっては、再生やダウンロードができないことがあります。)

(1) ニアライブ用アップデートボタン

[Incomplete] と表示されるプロキシファイルが連続してアップロードされる時、プロキシ再生中、このボタンを押すと、再生位置を保持したまま、後続のファイルと結合され 1 つのファイルとして再生できます。

① プレビュー画面の拡大/縮小ボタン

☑: 拡大

■: オリジナル画面サイズに縮小(ホーム画面に復帰)



ホーム画面





拡大したプレビュー画面

検索ペインが非表示となり、ショットリストが一列で表示されることで拡大されます。

① 全画面表示ボタン

プレビュー画面の全画面表示

ボタンを押すと全画面表示になります。

全画面表示中に画面をクリックすると、操作ボタンが表示されます。再度、画面をクリックすると操作ボタンが非表示になります。 [終了] ボタンまたはパソコンのキーボードの「ESC」を押すと、元の画面に戻ります。

③ ショットのメタデータ/テキストメモ

メタデータ/テキストメモ表示切り替えタブをクリックして、選択されたショットの P2 メタデータまたはテキストメモを表示します。

[クリップ名]:ショットを構成するクリップ名

[クリップ ID]:ショットを構成するクリップを特定するグローバルクリップ ID

[ユーザークリップ名]*:ユーザーが設定したクリップ名

[デュレーション]:ショットの長さ

[ビデオコーデック]:ショットの本線ファイルの圧縮方式

[スタート TC]:ショットの先頭のタイムコード

[フレームレート]:ショットの本線ファイルのフレームレート

[ドロップフレーム]:ショットの本線ファイルのドロップフレームの有無

[アスペクト比]:ショットの本線映像のアスペクト比

[作成日時]:ショットの作成日時

[機材モデル名]:ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーの機種名 [機材メーカー]:ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーの製造元

[機材シリアル No.]:ショット撮影時に使用した P2 カメラレコーダーのシリアル番号

[ショットマーク]:ショットに対するショットマークの有無

[作成者]*:ショットの作成者名 [撮影者]*:ショットの撮影者 [撮影地]*:ショットの撮影場所

[番組名]*:撮影したショットを使用しようとする番組名 [シーン No.]*:ショットに関連付けられたシーン番号 [テイク No.]*:ショットに関連付けられたテイク番号 [レポーター]*:ショットに関連付けられたレポーター

[取材目的]*:ショットを撮影した目的

[取材対象]*:ショットで撮影されている対象物

[Proxy フォーマット]: プロキシファイルのフォーマット [Proxy ビットレート]: プロキシ映像のビットレート

*P2 カメラレコーダーで設定できる項目ですが、本アプリケーションを介しても設定できます。(→96)

P2 カメラレコーダーまたは本アプリケーションで設定していない項目は、空欄となります。

*のない項目は、P2 カメラレコーダー撮影時、P2 カメラレコーダー側で自動的に設定されます。

ショットのフィルタリングと検索

見たいショットだけを表示させたい場合は、絞り込み検索を行います。

検索には2通りの方法があります。

- ホーム画面の検索ペインからの検索
- ホーム画面のショットリストメニューバーの [検索] に項目を入力しての検索

検索ペインを使う

最大4つのクイック検索項目が設定できます。クイック検索項目は変更できます。(→37)

デフォルト設定時の項目:[作成日]、[メディア ID]、[グループ ID]、[登録者]

[作成日]:ショットの撮影日

[メディア ID]:ショット撮影時に使用した P2 カードのメディア ID [グループ ID]:アップロードされたショットが共有しているグループ ID

[登録者]:ショットをアップロードしたユーザー名

1 クイック検索から検索したい項目をクリック

例:[作成日](または[アップロード日])

撮影日(または本アプリケーションへアップロードした日)をクリックすると、指定した撮影日(またはアップロードした日)のショットがショットリストに表示されます。



[作成日] または [アップロード日] 以外の検索は、検索したい項目をクリックします。

例: [メディア ID]

検索したい P2 カードのメディア ID をクリックすると、指定したメディア ID で撮影されたショットがショットリストに表示されます。



お知らせ

● [更新]をクリックすると、検索中に新たにアップロードされたショットのメディアID、ユーザーやグループなどが表示されます。

■クイック検索項目の変更

検索ペインの検索項目は全部で 16 項目あります。その中から最大 4 項目を選択することができます。

以下の検索項目以外は、「メタデータの登録」(→97)の手順4および「検索ペインを使う」(→36)のデフォルト設定時の項目と同様です。 [アップロード日]:ショットが本アプリケーションにアップロードされた日

[撮影機材]:ショット撮影時に使用した P2 デバイスのニックネーム(P2 デバイスのメーカー名 _ 型番 _ シリアル番号) (登録されていない P2 デバイスは、P2 デバイスのメーカー名 _ 型番 _ シリアル番号のみが表示されます。)

1 ホーム画面のメニューバーから [SETTINGS] をクリック

HOME | DEVICES | METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG | LICENSE |

2 検索ペイン表示の [編集] をクリック



3 表示させたい項目を選択し、[追加]([変更])または [削除] をクリック

• [作成日]、[メディア ID] または [グループ ID] の場合

例:[作成日] から[アップロード日] への変更

[作成日] と [アップロード日] をクリックし、[変更] をクリックします。



[登録者] の場合

例: [登録者] から [撮影機材] への変更

- 1.[登録者] をクリックし [削除] をクリック [登録者] をクリックし検索ペイン表示候補のいずれかにドラッグ & ドロップしても、同じ操作ができます。
- 2.[撮影機材] をクリックし [追加] をクリック [撮影機材] をクリックして手順 1.で空けたスペースにドラッグ&ドロップしても同じ操作ができます。



お知らせ

●選択済みの [検索ペイン表示項目]が4項目に満たない場合のみ [追加]がクリックできます。

4 [OK] をクリック

手順2の画面に戻り、検索項目が変更されます。

元の検索項目に戻す場合は、[リセット]をクリックします。

ショットリストメニューバーの検索を使う

ショットのメタデータに含まれる内容を絞り込んでの検索(メタデータ検索)や撮影場所からの検索(地図検索)など、検索ペインよりも詳しい条件で絞り込み、検索を行います。

■メタデータ入力による絞り込み

1 ホーム画面のショットリストメニューバーから [検索] をプルダウンして [メタデータ検索] をクリック 詳細な検索条件の入力画面が表示されます。



2 検索項目に条件を入力し、「検索」をクリック

検索項目に該当したショットが、ショットリストに表示されます。手順 1 でクリックした [検索] と [メタデータ検索] の背景が赤茶色になります。

• [地図検索] をクリックし、地図上でショットを絞り込むと、[メタデータ検索] と [地図検索] の両方の検索で絞り込まれたショットがホーム画面に表示されます。

[検索]、[メタデータ検索] と [地図検索] の背景が赤茶色に変わります。



- ① [日時]:ショットの撮影日、ないしは撮影日の範囲
- ② [メディア]:ショットを撮影したときに使用した P2 カードのメディア ID
- ③ [登録者]:ショットをアップロードしたユーザー名
- ④ [撮影機材]:ショットの撮影に使用した P2 デバイスのニックネーム、型番、シリアル番号またはメーカー名
- ⑤ [地図検索]: 地図によるショット検索 (→39)
- ① \sim ④ 以外の検索項目は、「メタデータの登録」(\rightarrow 97)の手順 $\bf 4$ のメタデータの詳細項目と同様です。

- メタデータ入力による絞り込みをリセットするには、手順2で[リセット]をクリックします。[地図検索]での検索を行っていない場合、 [検索]の背景が灰色に戻ります。
- 検索を中止する場合は、ショットリストメニューバーの〔検索〕をプルダウンして〔キャンセル〕をクリックしてください。

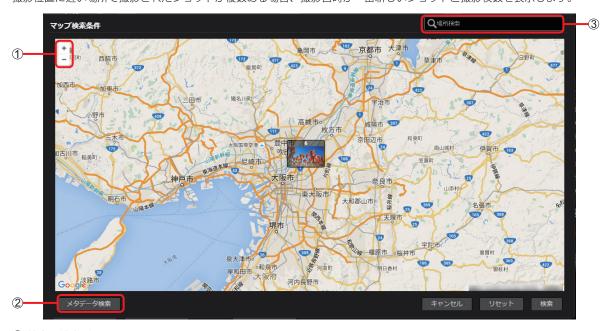


■撮影場所をもとにした地図上での絞り込み

特定の場所で撮影されたショットを地図上で絞り込み、ショットリストに表示できます。

1 ホーム画面のショットリストメニューバーの [検索] をプルダウンして [地図検索] をクリック

GPS を有効にした P2 カメラレコーダーで撮影されたショットが地図上に表示されます。 撮影位置に近い場所で撮影されたショットが複数ある場合、撮影日時が一番新しいショットと撮影枚数を表示します。



- ① 拡大/縮小ボタン:クリックして地図を拡大/縮小
- ② [メタデータ検索]: メタデータによる絞り込み (→38)
- ③ [Q 場所検索]: 地名入力で表示場所を変更

2 地図の表示範囲を変更

変更するには、4つの方法があります。

- 拡大/縮小ボタンをクリック
- 地図上の地点をクリックすれば、その地点を中心に地図を表示
- 撮影枚数が表示しているショットの地点をクリック(地図が拡大され、すべてのショットが表示されます。)
- 「Q 場所検索〕に地名を入力

3 [検索] をクリック

手順**2**で設定した地域にショットが絞り込まれ、ショットリストに表示されます。

手順1でクリックした [検索] と [地図検索] の背景が赤茶色に変わります。

• [メタデータ検索] をクリックし、メタデータを入力後 [検索] をクリックすると [地図検索] と [メタデータ検索] の両方の検索で 絞り込まれたショットがホーム画面に表示されます。

[検索]、[地図検索] と [メタデータ検索] の背景が赤茶色に変わります。



- 地図による表示の絞り込みをリセットするには、手順 1 で [リセット] をクリックします。[メタデータ検索] での検索を行っていない場合は [検索] の背景が灰色に戻ります。
- 地図検索をキャンセルする場合は、ショットリストメニューバーの [検索] をプルダウンして [キャンセル] をクリックしてください。

ショットリスト上のメタデータ表示項目の変更

表示できるメタデータは 17 項目あります。その中から最大 6 項目を選択することができます。

デフォルト設定時の項目:[日時]、[メディア]、[登録者]、[撮影機材]、[デュレーション]、[ユーザークリップ名]

以下の表示項目以外は、「ショットリストメニューバーの検索を使う」(ightarrow 38)の手順 ${f 2}$ の項目と同様です。

[スタート TC]:ショットの先頭のタイムコード

[デュレーション]:ショットの長さ

[高度 / 経度 / 緯度]:ショットを撮影した場所の高度、経度と緯度

1 ホーム画面のメニューバーから [SETTINGS] をクリック

HOME | DEVICES | METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG | LICENSE |

2 ショット情報表示の[編集]をクリック



- 3 表示させたい項目を選択し [追加] ([変更] または [削除]) をクリック
 - [日時]、[メディア]、[登録者]、[撮影機材] または [デュレーション] の場合
 - 例:[日時] から [スタート TC] への変更

[スタート TC] と [日時] をクリックし、[変更] をクリックします。



• [ユーザークリップ名] の場合

例: [ユーザークリップ名] から [撮影者] への変更

- 1.[ユーザークリップ名] をクリックし [削除] をクリック
 - [ユーザークリップ名] をクリックしショット情報表示候補のいずれかにドラッグ & ドロップしても、同じ操作ができます。
- 2.[撮影者] をクリックし [追加] をクリック

[撮影者] をクリックして手順 1. で空けたスペースにドラッグ&ドロップしても同じ操作ができます。



お知らせ

●選択済みの[ショット情報表示項目]が6項目に満たない場合のみ[追加]がクリックできます。

4 [OK] をクリック

手順2の画面に戻り、表示項目が変更されます。

元の表示項目に戻す場合は、[リセット]をクリックします。

ショットのプロキシファイルのダウンロード

臨時ニュースなど即時性の高いコンテンツでは、プロキシファイルのような低解像度の映像を放送する場合があります。そのような状況ではショットのプロキシファイルをダウンロードすることができます。

プロキシファイルのダウンロードは、管理者と[コンテンツダウンロード]を[有効]に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)

1 ダウンロードしたいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



2 ショットリストメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [ダウンロード] をクリック ダウンロードが開始され、ファイルを ZIP 形式に変換します。



お知らせ

● お使いのブラウザが Google Chrome である場合にのみ、[ダウンロード]は機能します。 Google Chrome 以外のブラウザは、[メールでシェア]をクリックしてください。(→ 42)

(初回ダウンロード**時のみ)

3 ファイル名を選び、[ダウンロード] をクリックする

2 回目以降のダウンロードで、[SETTINGS] → [ダウンロード] の設定をしていない場合は手順 4 へ進んでください。 ファイル名は、① \sim ③ のいずれかをクリックしてください。



- ① [アップロードしたユーザ名とアップロード日時]:ショットをアップロードしたユーザー名と、そのアップロード日時
- ② **[文字列とアップロード日時]**:ユーザーが入力した文字と、ショットのアップロード日時チェック後、文字を入力(128 字まで)してください。英数字、ハイフンが使えます。
- ③ [ショットナンバー]:本アプリケーションが付与する任意の番号
- ④ [ZIP ファイル内にルートディレクトリを作る]: クリックすると、ZIP ファイル内にルートディレクトリを作成できます。
- ⑤ [次回から確認しない]: クリックしてチェックを入れて、[ダウンロード] をクリックすると、次回から、上記画面は表示されません。 ファイル名設定画面を再度表示したい場合は、下記の操作を行ってください。
- ※2回目以降のダウンロードで、再度ファイル名設定画面を表示する設定
 - ホーム画面のメニューバーから [SETTINGS] をクリック
 - ② [Proxy ファイルのダウンロード時にファイル名を指定する] をクリック



4 ダウンロード完了画面を確認し、[OK] をクリック

ショットの ZIP ファイルがパソコンに保存されます。

- ブラウザのポップアップを禁止にしている場合、本アプリケーションのサイトからの通知は許可してください。
- ダウンロードしたショットには、ホーム画面のショットリストに 🔀 が表示されます。

ショットのプロキシファイルの共有

ログインユーザーのほかに、プロキシファイルが必要なユーザーにプロキシファイルをダウンロードするための情報を共有することができます。

1 共有したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

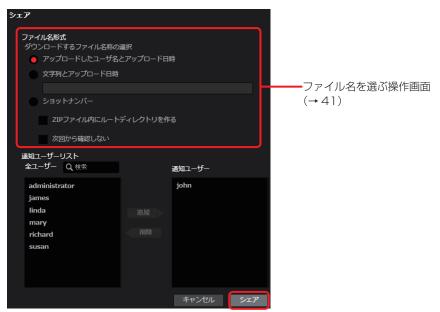
パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



2 ショットリストメニューバーの [メニュー] をブルダウンして [メールでシェア] をクリック



- $oldsymbol{3}$ ファイル名を選び * 、プロキシファイルを送るユーザーを選び、[シェア] をクリック
 - *ファイル名の選択は、41 ページを参照してください。なお、2 回目以降のダウンロードで、[SETTINGS] → [ダウンロード] の 設定をしていない場合は、下記画面に、[ファイル名形式] の項目は表示されませんので、ファイル名選択の操作は不要です。
 - ログインユーザーはデフォルトで選択されているので、リストから削除できません。
 - [シェア] をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。 通知メールには、以下の情報が記載されています。
 - ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
 - URL へのアクセスに必要なユーザー名とワンタイムパスワード



[通知ユーザリスト] の中からダウンロードを必要とするユーザーをクリックし [追加] をクリックすると [通知ユーザ] に移動します。 ([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)

通知が不要な場合は[通知ユーザ]のユーザーをクリックし[削除]をクリックすると[通知ユーザリスト]に戻ります。

$oldsymbol{4}$ 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

Requested content is downloadable from the following URL.
----Clips: 327BK0AO
Requested by Kenji Fujimori
URL: https://
User: ab9c9acdccd18bb0
Password: db3f50a7c4963d63
Expiration: 2016/03/09 12:10

5 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

プロキシファイルの ZIP ファイル (shot xxxx.zip) がダウンロードされパソコンに保存されます。



お知らせ

_____ ● 共有したショットには、ホーム画面のショットリストに 🔀 が表示されます。

ショットのプロキシファイルを外部サーバーに転送する

プロキシファイルは、事前に登録した FTP/SFTP サーバーに転送できます。

1 転送したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながらクリックすると、複数のショットを選択できます。



2 ショットリストメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [FTP 転送] をクリック



3 フォルダー名と転送先のサーバーを設定し、「転送」をクリックする

設定したサーバーのフォルダーに、プロキシファイルが転送されます。

- - 転送を失敗したプロキシファイルには 🏠 が表示され、マウスをかざすと失敗の理由が表示されます。
- *は必須



- ① **[アップロードするフォルダ名]**:ファイルをアップロードした日時の前に任意の文字が付けられます。文字(128 字まで)を入力してください。英数字、ハイフンが使えます。
- ② [PROXY 転送先]:▼ をクリックし、登録したサーバーの一覧よりアップロード先のサーバーのニックネームを選択
- ③ **[転送先ディレクトリ]**:選択したサーバーの転送先ディレクトリ。変更したい場合は、別のディレクトリ名を入力してください。 空欄時、プロキシファイルは HOME ディレクトリ直下に転送されます。
- ④ **[ログイン ID]**: サーバーのログイン ID
- ⑤ [パスワード]: サーバーのログインパスワード
- ⑥ [Check] :

クリックし、設定したサーバーのディレクトリへの接続を確認

 $lack \bullet$ \sim $lack \odot$ の接続または認証を確認後、[閉じる] をクリックして画面を閉じてください。 すべての項目が、" \bigvee OK"表示になりますと、[Check] から [\bigvee Check] に変わります。

(1 つでも "X" がありますと、[Check] → [X Check] に変わります。)



- **①** [サーバー]:
 - ② で選択したサーバーに接続できるか確認
- ② [ログイン]
 - ④ で設定したユーザー ID および ⑤ で設定したパスワードが認証されるか確認
- ③ [ディレクトリ]:
 - ③ で選択したディレクトリにアクセスできるか確認

確認中や確認結果の表示は、以下になります。

確認動作	表示					
確認中:	チェックしています					
確認成功:	V OK					
確認失敗:	▶ と失敗理由が表示([ディレクトリ]の確認失敗時のみ、[ディレクトリ作成]ボタン*が表示)					

^{*} ボタンをクリックすると、② で選択した FTP/SFTP サーバーにディレクトリが作成されます。

"VOK"と表示されるか確認してください。ディレクトリ作成に失敗した場合は、再度ボタンをクリックしてください。

ショットの削除

ショットリスト上でショットを削除することができます。

- **1** 削除したいショットをクリック 選択したショットは背景が赤茶色になります。 パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh)を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。
- 2 ショットリストメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [削除] をクリック



3 削除実行画面を確認し、[OK] をクリック

ショットの閲覧制限

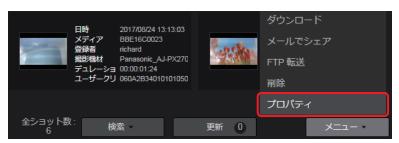
アップロードされたショットに対し、どのグループと共有するか設定できます。また、共有するグループ内の閲覧できるユーザーを設定もできます。

1 閲覧制限をかけたいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になります。

パソコンのキーボードの「Ctrl」(Windows) または「command」(Macintosh) を押しながら、クリックすると複数のショットを選択できます。

2 ショットリストメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [プロパティ] をクリック



3 閲覧制限を設定し [設定] をクリック



① [共有するグループ]:

ショットを共有するグループの設定

設定方法は「ユーザーの登録」の手順**4** (→ 14) の ② と同じです。

お知らせ

● [クリップ変更] が [有効] に設定されているユーザーは、他のユーザーがアップロードしたショットの共有グループを設定することもできます。(→ 14)

[共有するグループ] には、自分が所属しているグループと、共有設定を"公開"に設定しているグループが表示されます。 [クリップ変更] を [マネージャー] に設定しているユーザーの場合、共有設定を"非公開"(指定したユーザー以外にはショットを共有させない)に設定されているグループも、この [共有するグループ] の一覧に表示されます。(→ 14)

② [排他設定]:

[共有グループ] に追加したグループに限りショットの閲覧ができるように制限をかけることができます。

[有効]: 閲覧を [共有グループ] のグループのみに制限する

[無効]: 閲覧を [共有グループ] のグループのみに制限しない (デフォルト設定)



お知らせ

● [クリップ変更] が [マネージャー] に設定されているユーザーは、他のユーザーがアップロードしたショットの閲覧制限を設定することもできます。(→ 14)

スマートフォンでショットを見る

-パソコン同様、iPhone や Android スマートフォンでも本アプリケーションにアップロードされたプロキシファイルを再生できます。

準備:スマートフォンでブラウザを立ち上げる

iPhone の画面を例示します。

- 1 ブラウザのアドレスバーに通知された URL を入力
- **2** ユーザー登録で設定したユーザー ID とパスワードを入力し、[ログイン] をタップ パスワードは●で表示されます。
- **3** 機能選択リストをタップし、[ブラウズ] をタップ

ショット一覧画面が表示されます。

パソコンの表示と一部異なります。本章では異なる部分について説明します。

(パソコン表示と同じ部分は、32ページを参照してください。)



- ① 機能選択リスト:スマートフォンで行う機能を選択するドロップダウンリスト
 - [ブラウズ]: プロキシファイルの一覧および再生
 - [メタデータ]:メタデータの登録、編集および P2 カメラレコーダーへの設定(→ 99、100)
 - [P2 機器設定]:設定メニューファイルの P2 機器へのエクスポート(→ 107)
- ② ヘルプ:別ウィンドウでヘルプを表示
- ③ **[全て]** / **[フィルター済み]**:ショットの表示方法の設定
 - [全て]:全て表示
 - [フィルター済み]:検索をかけ絞り込みをしたショットのみ表示 (→ 49)
- ④ [フィルター設定]:ショットの検索 (→ 48)

4 [更新] をタップ

[New] のアイコンがついたショットが最近アップロードされたショットです。

5 再生したいショットをタップし「▶」をタップショットが再生されます。



ショットの検索

検索条件を設定し表示するショットを絞り込むことができます。

準備: 「スマートフォンでショットを見る」(→47)の手順1~3を行う

1 [フィルター設定] をタップ



2 検索したい項目をタップし [設定] をタップ

- 検索されたショット一覧画面に戻ります。
- 最大 4 つの検索項目を表示できます。検索方法は 36 ページを参照してください。 (工場出荷時の項目: [作成日]、[メディア ID]、[グループ ID]、[登録者])
- ・検索項目の変更はスマートフォンではできません。パソコンまたはタブレット端末で行ってください。(→37)



ショットを編集する(ハイライト編集)

ハイライト編集では、アップロードされたショットから任意のシーン(サブショット)を繋げてプレイリストを作成することができます。 プロキシファイルを編集することにより、本線ファイルの必要な部分だけを指定してダウンロードができるため、P2 カメラレコーダーから のアップロード速度が遅くとも、本線ファイルの取得にかかる時間を短くすることができます。

ハイライト編集は [プレイリスト作成] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→14)

お知らせ

- ●以下の場合はハイライト編集ができません。
 - [メディア ID] が [Unknown] のショットやフレームレートが 24fps のショット
 - 白枠表示のサムネイル:
 - Mobile Camera からアップロードされたショット
 - File Upload 機能でアップロードした MOV 記録のショット([F] アイコン)
 - メニューバーの [DEVICES] > [File Upload] タブの転送完了画面からファイルが削除された、File Upload 機能でアップロードした P2 記録のショット([F] アイコン)
 - カメラのメニュー設定(PROXY REC)が OFF で、File Upload 機能の Hi-Res 転送をしたときにアップロードされる P2 記録のショット([F] アイコン)
 - STREAM HUB 機能で記録されたショット([L] アイコン)
 - ローカルからアップロードしたファイル([U] アイコン)
 - カメラの [REC META DATA] の [CARD SERIAL] の設定が OFF で撮影した P2 記録のショット
- ●以下の場合はハイライト編集の IN 点/OUT 点の設定はできません。
 - File Upload 機能でアップロードした P2 記録のショット([F] アイコン)
- プロキシファイルのフォーマットによってはご利用のブラウザで再生できない場合があります。

1 編集したいショットをクリック

選択したショットは背景が赤茶色になり、プレビュー画面にロードされます。



2 ショットを編集

ショットを再生/一時停止して、IN 点/OUT 点を設定し、サブショットを作成します。 作成したサブショットは、[追加]をクリックして、アイテムボックスに追加します。

• アイテムボックスには最大 40 個のサブショットを追加することができます。



以下の ① \sim ⑤ 以外のプレイリスト作成画面のボタンや表示は、「パソコンまたはタブレット端末でショットを見る」(\rightarrow 32)の 手順 2 と同様です。

① IN 点/ OUT 点タイムコード表示

設定した IN 点/OUT 点のタイムコード表示

[IN] または [OUT] をクリックすると、ショットに設定した IN 点/OUT 点にジャンプできます。

② サブショットの再生位置のタイムコード(Cur)/サブショットの長さ表示(Dur)

Cur:サブショット再生位置をタイムコード表示

Dur:設定した IN 点/OUT 点間の時間

設定前はショットの長さを表示します。

③ IN 点/ OUT 点マーカー

シークバー上に表示される IN 点/OUT 点のマーカー

④ IN / OUT 点間の再生ボタン

⑤ で設定した IN 点から OUT 点までの再生 (→51)

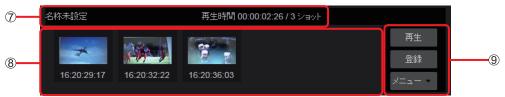
⑤ IN 点/OUT 点設定ボタン

ショット再生 / 一時停止中にクリックで IN 点/OUT 点を設定

- パソコンのキーボードの「I」「O」でも設定できます。
- OUT 点より後ろに IN 点は設定できません。

⑥ [追加] ([更新]) ボタン

アイテムボックスに、IN 点/OUT 点で設定または編集したサブショットを追加 再編集したサブショットをアイテムボックスへ追加する場合は [更新] ボタンに変わります。(→53)



⑦ プレイリストの長さ/プレイリスト内のショット数表示

アイテムボックスに追加したサブショットの数およびプレイリストの長さを表示 プレイリストの再編集(→59)の際には、プレイリストのタイトルも表示されます。

⑧ アイテムボックス

サブショットの内容を表示

⑨ アイテムボックスメニューバー

下記のことができます。

- プレイリストの再生
- 本アプリケーションへのプレイリストの保存
- プレイリストをP2カメラレコーダーへ送信
- サブショットの削除
- プロキシファイルやプレイリストのパソコンへのエクスポート

[追加] をクリックすると、ホーム画面のショットリストからハイライト編集用のショットリストに変更されます。



⑪ ハイライト編集時のショットリスト

選択可能なショットの表示

ショットの圧縮方式とフレームレート、およびアップロードしたユーザーが同一のショットが表示されます。ホーム画面の検索ペインと同様に、表示するショットを絞り込むことができます。(→ 36)ただし、[登録者] は使えません。

① プレイリストアイコン

アイテムボックスに追加されたサブショットを示すアイコン

① ハイライト編集時のショットリストメニューバー

ホーム画面に表示されているショットリストメニューバーと同じもの [検索] でショットリストに表示するショットを検索できます。(→38) ただし、以下の操作はできません。

- [検索] から [メタデータ検索] をプルダウンして [登録者] を指定しての検索
- アイテムボックスに追加したショットの削除

3 手順1から手順2を繰り返して、プレイリストを完成させる

プレイリスト完成後は、「プレイリストを保存する」(→56)へお進みください。

サブショットの連続再生

アイテムボックスに追加された複数のサブショットを連続再生します。

1 アイテムボックスメニューバーの [再生] をクリック 再生画面がポップアップ表示されます。



2 [▶] をクリック



お知らせ

- サブショットと次のイベントのつなぎ目で数秒間停止する場合がありますが故障ではありません。
- タブレット端末では連続再生できません。
- ポップアップ画面を閉じるには[閉じる]をクリックしてください。

サブショットの再編集

IN 点/OUT 点の位置を再設定することができます。

1 再編集したいサブショットをクリック

選択したサブショットの背景が赤茶色になり、プレビュー画面に再編集したいサブショットを作成する元となったショットがロードされます。



2 ショットを再編集し、プレイリストを更新

「ショットを編集する(ハイライト編集)」(→ 50)の手順 **2** と同様にして、プレイリストを更新します。 再編集したサブショットは、[更新]をクリックすると、編集前のサブショットと置き換わります。

サブショットの削除

不要なサブショットを削除することができます。サブショットを削除しても本アプリケーション上にアップロードされたショットは削除されません。

- **1 削除したいサブショットをクリック** 選択したサブショットの背景が赤茶色になります。
- 2 [メニュー] をプルダウンして [選択中アイテムの削除] をクリック



3 削除実行画面を確認し、[削除] をクリック

お知らせ

● [メニュー] をプルダウンして〔全て削除〕をクリックすると、アイテムボックスに追加した全てのサブショットを削除できます。

サブショットの順序変更

プレイリスト内でサブショットの順序を変更することができます。

1 サブショットを移動したい場所にドラッグ & ドロップ



プレイリストのダウンロード

作成したプレイリストおよびそこに含まれるショットのプロキシファイルを ZIP 形式のアーカイブでダウンロードできます。

1 アイテムボックスメニューバーの [メニュー] をプルダウンして [プレイリストエクスポート] をクリック ZIP ファイルの名称を入力する画面が表示されます。



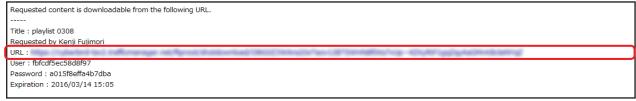
- $oldsymbol{2}$ ZIP ファイル名を入力し、プレイリストのダウンロードを必要とするユーザーを選び[ダウンロード]をクリック
 - ファイル名は、アルファベットまたは数字で64文字以内で入力します。
 - ログインユーザーはデフォルトで選ばれており削除できません。
 - [ダウンロード] をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。
 - 通知メールには、以下の情報が記載されています。
 - ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
 - URLへのアクセスに必要なユーザー名とワンタイムパスワード



[通知ユーザリスト] の中からダウンロードを必要とするユーザーをクリックし [追加] をクリックすると [通知ユーザ] に移動します。 ([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。) 通知不要な場合は [通知ユーザ] のユーザーをクリックし [削除] をクリックすると [通知ユーザリスト] に戻ります。

3 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。



4 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック プレイリストの ZIP ファイル xxxx.zip(xxxx はプレイリストのタイトル)がダウンロードされパソコンに保存されます。



プレイリストを保存する

作成したプレイリストは本アプリケーションに保存され、EDL(Edit Decision List)として本アプリケーションから取材現場の P2 カメラレコーダーに送信されます。

ただし、P2 カメラレコーダーへの送信準備は、手順2で[保存してカメラに送信]を選んで保存した場合のみです。

1 アイテムボックスメニューバーの [登録] をクリック



2 プレイリスト保存方法を選択し、[次へ] をクリック

2種類の保存方法を選択する画面が表示されます。



[保存のみ]

プレイリストが本アプリケーションに保存されます。

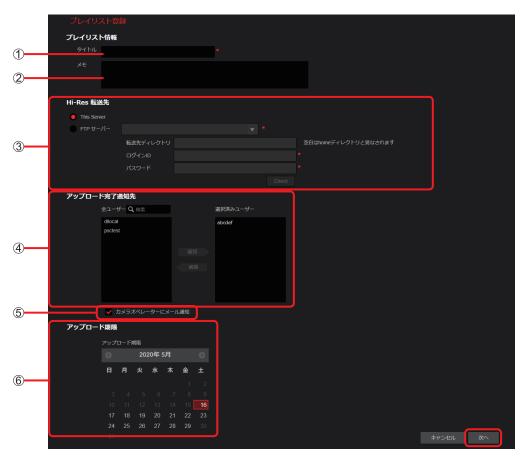
編集作業を一時中断して、後から編集を再開したい場合に選びます。

[保存してカメラに送信]:

プレイリストが本アプリケーションに保存されると同時に、P2 カメラレコーダーへのプレイリスト送信準備状態になります。

3 保存するプレイリストのタイトルなどを入力し、「次へ」をクリック

*は必須



① [タイトル]:

プレイリストにつけるタイトル名(英数字64文字以内)

② [メモ]:

プレイリストにつけるメモ(文字または数字 1,024 文字以内)

- ③ [Hi-Res 転送先]*1:
 - *** [保存のみ] を選んでプレイリストを保存した場合は表示されません。 本線ファイルのアップロード先の設定(This Server、FTP/SFTP サーバー)
 - ・本アプリケーションをアップロード先に設定する場合 選択ボタンをクリックする。



• FTP/SFTP サーバーをアップロード先に設定する場合 選択ボタンをクリックしてアップロード先を設定する。

*は必須



① [FTP サーバー]:

▼ をクリックし、サーバーの一覧よりアップロード先のサーバーのニックネームを選択(→ 10)

2 [転送先ディレクトリ]:

選択したサーバーの転送先ディレクトリ 変更したい場合は、別のディレクトリ名を入力してください。 空欄時、プレイリストは HOME ディレクトリ直下に転送されます。

❸ [ログイン ID]:

サーバーのログイン ID

4 [パスワード]:

サーバーのログインパスワード

6 [Check]:

クリックし、設定したサーバーのディレクトリへの接続を確認

 $\mathbb{A} \sim \mathbb{O}$ の接続または認証を確認後、 [閉じる] をクリックして画面を閉じてください。 すべての項目が、 " $\overline{\mathbb{V}}$ OK" 表示になりますと、 [Check] \rightarrow [$\overline{\mathbb{V}}$ Check] に変わります。

(1 つでも "▼" がありますと、[Check] → [▼ Check] に変わります。)



- A 「サーバー」:
 - 1 で選択したサーバーに接続できるか確認
- 圆 [□グイン]:
 - 3 で設定したユーザー ID および 4 で設定したパスワードが認証されるか確認
- ◎ [ディレクトリ]:
 - 2 で選択したディレクトリにアクセスできるか確認

確認中や確認結果の表示は、以下になります。

確認動作	表示					
確認中:	チェックしています					
確認成功:	▼ OK					
確認失敗:	▼ と失敗理由が表示([ディレクトリ]の確認失敗時のみ、[ディレクトリ作成]ボタン*2が表示)					

^{**2} ボタンをクリックすると、**1** で選択したサーバーにディレクトリが作成されます。

[&]quot;VOK"と表示されるか確認してください。ディレクトリ作成に失敗した場合は、再度ボタンをクリックしてください。

④ [アップロード完了通知先]*1:

本線ファイルが本アプリケーションまたはサーバーにアップロードされたときに通知するユーザーの設定 [全ユーザ] からユーザーを選び [追加] をクリックすると [選択済みユーザー] に移動します。アップロードの通知は [選択済みユーザー] の一覧に表示されているユーザーに送信されます。

([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)

ログインユーザーはデフォルトで選ばれていますが削除できます。[選択済みユーザー] のユーザーをクリックし [削除] をクリックすると削除されます。

⑤ [カメラオペレーターにメール通知]*1:

プレイリストが本アプリケーションに保存されたときや、本線ファイルが本アプリケーションまたはサーバーにアップロードされたときに、通知メールを本線ファイルのソースビデオを撮影したカメラオペレーターに送信する場合にチェック

⑥ [アップロード期限]*1:

最長 2 週間まで設定できる本線ファイルのアップロード期限 選んだ日付の背景は赤茶色になります。

*1 [保存のみ] を選んでプレイリストを保存した場合は表示されません。

4 設定内容を確認し、[追加] *2 をクリック

作成したプレイリストが本アプリケーションに保存され、プレイリスト一覧画面に表示されます。 **2 プレイリストの再編集(→ 59)時は[更新]と表示されます。



① [サムネイル]:

プレイリストを構成するサブショットのうち、アイテムボックスに最初に追加したサブショットの IN 点サムネイル画像

② [送信順序]:

P2 カメラレコーダーへプレイリストを送信する順番 プレイリストを保存した日時で順位が付けられますが、転送前であれば順序の変更ができます。(→ 61)

③ [タイトル]:

手順3で入力したプレイリストのタイトル

④ [送信先]:

手順3で入力した本線ファイルをアップロードするサーバー

⑤ [作成日時]:

作成したプレイリストが本アプリケーションに保存された日時

⑥ [ステータス]:

プレイリストの状態

[Ready]: 本アプリケーションから P2 カメラレコーダーヘプレイリストが転送されるのを待っている状態

[Accepted xx%]:P2 カメラレコーダーにプレイリストが転送され、本線ファイルのアップロードを待っている状態 "xx%" は、P2 カメラレコーダーからのアップロード状況

[Requesting Abort]: ユーザーが本線ファイルのアップロードの中止を要求している状態

[Aborting]: 本アプリケーションから P2 カメラレコーダーへアップロードの中止を要求している状態

[Aborted]: 本アプリケーションが P2 カメラレコーダーがアップロードを中止したことを確認できた状態

[Done]:P2 カメラレコーダーから本線ファイルが、本アプリケーションまたはサーバーにアップロードされた状態[Suspended]:プレイリストが本アプリケーションに保存され、P2 カメラレコーダーへの転送が保留された状態

[Failed]:本線ファイルが期限までにアップロードされなかった、または P2 カメラレコーダーがサーバーのディレクトリを見つ けられなかった状態

⑦ [作成者]:

プレイリストを作成して本アプリケーションに保存したユーザー

⑧ [更新日時]:

[ステータス] が更新された日時

9 [メモ]:

手順3で入力したプレイリストのメモ

- ______ ● プレイリストの「ステータス」をクリックすることでより詳細な状態を確認できます。
- 各項目の境界線をマウスでドラッグすると、表示幅を変更できます。
- 異なるメディアで撮影したショットから作成したプレイリストは、メディアごとに複数のプレイリストに自動的に分割され本アプリケーションに保存されます。

プレイリスト一覧画面の表示

1 ホーム画面のメニューバーから [PLAYLIST] をクリック プレイリストー覧画面が表示されます。



プレイリストの再編集

作成したプレイリストを再編集できます。

1 プレイリスト一覧画面で [ステータス] が [Ready]、[Aborted]、[Suspended] または [Failed] のプレイリストをクリックし [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック プレイリスト作成画面が表示されます。



2 編集したいショットをクリックし、プレイリストを再編集 プレイリストの再編集は、「ショットを編集する(ハイライト編集)」(→50)を参照してください。

プレイリストのダウンロード

作成したプレイリストまたはそこに含まれるショットのプロキシファイルを ZIP 形式のファイルでダウンロードできます。

プレイリスト一覧画面でプレイリストをクリックし、[メニュー]をプルダウンして[プレイリストエクスポート]をクリック



- 2 プレイリストのダウンロードが必要なユーザーを選び [ダウンロード] をクリック
 - ログインユーザーはデフォルトで選ばれており削除できません。
 - [ダウンロード] をクリックすると設定したユーザーにダウンロードの通知メールが送信されます。 通知メールには、以下の情報が記載されています。
 - ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
 - ダウンロードに必要なユーザー名とワンタイムパスワード

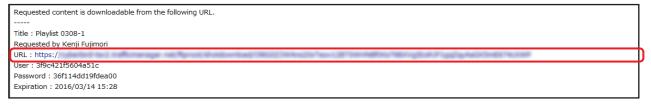


[通知ユーザリスト] の中からダウンロードが必要なユーザーをクリックし [追加] をクリックすると [通知ユーザ] に移動します。 ([**Q** 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)

ダウンロードが不要な場合は [通知ユーザ] のユーザーをクリックし [削除] をクリックすると [通知ユーザリスト] に戻ります。

3 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック

ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。



4 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック プレイリストの ZIP ファイル(xxxx.zip)がダウンロードされパソコンに保存されます。



プレイリストの削除

不要なプレイリストを削除することができます。

1 プレイリスト一覧画面でプレイリストをクリックし、[メニュー] をプルダウンして [削除] をクリック



2 削除実行画面を確認し、[削除] をクリック

プレイリスト転送順位の変更

本アプリケーションの保存されたプレイリストは P2 カメラレコーダーに自動的に転送されますが、転送前であれば順序の変更ができます。

転送順位を上げる

- **1** プレイリスト一覧画面から任意のプレイリストをクリックし [メニュー] をプルダウンして [送信順序 UP] をクリック クリックしたプレイリストの転送順位が 1 つ上がります。
 - 例: クリックしたプレイリストが3番目の転送順位であれば2番目に上がります。 元の転送順位が2番目にあったプレイリストは、自動的に3番目に下がります。



転送順位を下げる

- **1** プレイリスト一覧画面から任意のプレイリストをクリックし [メニュー] をプルダウンして [送信順序 DOWN] をクリック クリックしたプレイリストの転送順位が 1 つ下がります。
 - 例:クリックしたプレイリストが4番目の転送順位であれば5番目に下がります。 元の転送順位が5番目にあったプレイリストは、自動的に4番目に上がります。

			Hi-Res岁		更新			
サムネイル	送信順序 🛦	ቃ ተ	送信先 🗡	作成日時 ▼	ステータス 🛦	作成者 🚣	編集 ブレイリストエクスボート	ŧ
Ret Hay		playlist 0405-5	This Server	2016/04/05 18:39:41	Ready	kenji	東安送中止 削除)語れ
		playlist 0405-4	This Server	2016/04/05 18:38:48	Ready	kenji	送信順序UP	5予報
	3	playlist 0405-3	This Server	2016/04/05 18:36:06	Ready	kenji	送信順序DOWN 2016/04/05 18:36:06	温泉こつかる猿
		playlist 0405-2	This Server	2016/04/05 18:34:51	Ready	kenji	2016/04/05 18:34:51	練習
*		playlist 0405-1	This Server	2016/04/05 18:33:56	Ready	kenji	2016/04/05 18:33:56	テスト 撮影

- 転送順位が変更されるプレイリストは背景の色が青色になり、変更した後は黒色に戻ります。
- 転送順位を上げる/下げる場合、転送順位が最上位/最下位のプレイリストはクリックできません。

本線ファイルをダウンロードする

本アプリケーションに保存されたプレイリストは、P2カメラレコーダーが通信可能な状態であれば自動転送されます。

P2 カメラレコーダーは、転送されたプレイリストに従って、本線ファイルから必要な部分を切り出し、本アプリケーションまたは指定したサーバーに自動的にアップロードします。

編集者は本線ファイルをパソコンにダウンロードし、放送コンテンツとして使用することができます。

プレイリストの P2 カメラレコーダーへの自動転送

プレイリスト画面の[ステータス]が[Ready]から[Accepted]になっていれば、編集した情報は正常に P2 カメラレコーダーへ送信されています。

画面は 30 秒ごとに自動で更新されます。P2 カメラレコーダーから本線ファイルのアップロードが完了し、画面の表示が[Accepted]から[Done]になるまでお待ちください。

画面中の[更新]をクリックすると、ステータスが[Accepted]から[Done]に変わる場合があります。



現在のアップロード状況が表示されます。

お知らせ

[ステータス] が [Suspended] の場合、自動転送されません。

● P2 カメラレコーダーへプレイリストの送信を有効にするには [メニュー] をプルダウンして [編集] をクリック、必要に応じて再編集の後、 [登録] をクリックし [保存してカメラに送信] を選んでください。 (→ 56)

下記の操作により、P2 カメラレコーダーからの本線ファイルのアップロードを中止できます。

- 1. プレイリストー覧画面で [ステータス] が [Accepted] のファイルをクリック 選んだファイルの背景は赤茶色になります。
- 2. [メニュー] をプルダウンして [転送中止] をクリック



[ステータス] が [Requesting Abort] から [Aborting] または [Aborted] に変わります。 ステータスの詳細については「プレイリストを保存する」(\rightarrow 56) の手順 **4** ⑥ をご覧ください。 [ステータス] が [Aborted] に変わると、P2 カメラレコーダーの本線ファイルのアップロードは中止となります。

本線ファイルの本アプリケーション、FTP/SFTP サーバーへのアップロード

[ステータス] が [Accepted] から [Done] に変わると、P2 カメラレコーダーから本アプリケーション、指定した FTP/SFTP サーバーへの本線ファイルのアップロードが完了となります。

本線ファイルを本アプリケーションへアップロードしている場合は、2日後に自動的に削除されます。

ZIP ファイルは、以下の3つのファイルから構成されます。

- 本線ファイル
- 本線ファイルの編集情報を記述したプレイリストファイル
- 「プレイリストを保存する」で設定した [メモ] と [タイトル] のテキストファイル (→56)



「プレイリストを保存する」で設定した[アップロード完了通知先]の[選択済みユーザー]には、本線ファイルアップロード完了の通知メールが送信されます。本アプリケーションへ本線ファイルがアップロードされた場合、ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL、ユーザー名とワンタイムパスワードの情報を含む通知メッセージ(以下参照)が送信されます。

ただし、FTP/SFTP サーバーへアップロードした場合は、ユーザー名、ワンタイムパスワード、ダウンロード有効期限などは記載されていません。

Hi-Res upload has been finished.

Title : Playlist 0308-1 Requested by Kenji Fujimori

URL: https://

User: 0e36404aa160f280 Password: 84ab5c58602cf261 Expiration: 2016/03/10 12:52

Message: test shooting

また、「プレイリストを保存する」(→ 56)の手順 3 で [カメラオペレーターにメール通知] にチェックを入れると、本線ファイルの元となった映像を撮影したカメラオペレーターにも、本線ファイルアップロード完了の通知メールが送信されます。

ただし、この通知メールにはダウンロードするための URL などは記載されておらず、本線ファイルアップロード完了を通知する内容のメールになります。

お知らせ

[ステータス] が [Failed] の場合、アップロード完了期限までにアップロードができていません。

プレイリスト作成者に、完了期限を過ぎていても本線ファイルがアップロードされていない旨の通知メールが送信されます。

● P2 カメラレコーダーのメディアに、プレイリスト作成する際の元となったショットが存在しているか確認後、再度プレイリストを作成し、保存し直してください。

本線ファイルのパソコンへのダウンロード

本線ファイルのダウンロード方法は2通りあります。(本アプリケーションへ本線ファイルをアップロードした場合のみ)

- 本アプリケーションにログインして、プレイリスト一覧画面からダウンロードする方法
- 通知メールの URL をクリックし、ユーザー名とパスワードを入力してアクセスしダウンロードする方法

プレイリスト一覧からダウンロード

プレイリストを作成したユーザーでログインし、プレイリスト一覧画面で [送信先] が [This Server] で [ステータス] が [Done] の本線ファイルをダウンロードします。

本線ファイルのダウンロードは、[コンテンツダウンロード] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)

1 ホーム画面のメニューバーから [PLAYLIST] をクリック

HOME DEVICES METADATA PLAYLIST STREAM HUB SETTINGS CONFIG LICENSE

2 プレイリスト一覧画面で、[送信先] が [This Server] で [ステータス] が [Done] のプレイリストをクリックし、 [Hi-Res ダウンロード] をクリック

本線ファイルの ZIP ファイル(xxx.zip の xxx はプレイリストのタイトル名)がダウンロードされパソコンに保存されます。



- 本線ファイルのアップロードから2日後に、本線ファイルは消去されます。
- iPad では本線ファイルのダウンロードはサポートしておりません。

通知メールの URL からダウンロード

本線ファイルのアップロードが完了すると、「プレイリストを保存する」(\rightarrow 56) で設定した [アップロード完了通知先] の [選択済みユーザー] には、通知メールが送信されます。

本アプリケーションへ本線ファイルをアップロードした場合は、以下の内容が記載された通知メールが送信されます。以下に記載の、手順 1 と 2 に従い、本線ファイルをダウンロードしてください。

- ZIP ファイルをパソコンにダウンロードするために必要な URL
- ダウンロードページへのアクセス時に必要なユーザー名とワンタイムパスワード
- **1** 通知メールに記載されているダウンロードするために必要な URL をクリック ユーザー名とパスワードの入力画面が表示されます。

Hi-Res upload has been finished.
---Title: Playlist 0308-1
Requested by Kenji Fujimori
URL: https://
User: 0e36404aa160f280
Password: 84ab5c58602cf261
Expiration: 2016/03/10 12:52
Message:
test shooting

2 通知メールに記載されているユーザー名とパスワードを入力し [ログイン] をクリック

本線ファイルの ZIP ファイル(xxx.zip の xxx はプレイリストのタイトル名)がダウンロードされパソコンに保存されます。



- 通知メールが送付されて2日後に、本線ファイルは消去されます。
- 本線ファイルを FTP/SFTP サーバーへアップロードしている場合、ファイルは通知メールに記載されている URL へアップロードされて います。

P2 デバイスの状態表示と位置表示

本アプリケーションに登録済みの P2 デバイス(例えば、P2 カメラレコーダー)が、本アプリケーションと接続を確立しているか、またはプロキシファイルや本線ファイルを本アプリケーションに転送中であるかなど P2 カメラレコーダーの状態を本アプリケーションで確認できます。(下記)

また、P2 カメラレコーダーがある位置*を地図上に表示することもできます。(→68)

*P2 カメラレコーダー側で GPS を有効にしている場合

1 ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] をクリック

HOME DEVICES METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG | LICENSE |

2 [状態一覧] をクリック

ログインユーザーに関連づけられた P2 デバイスグループ(\rightarrow 14)に所属する P2 カメラレコーダーの状態一覧画面が表示されます。 画面は 30 秒ごとに最新情報に更新されます。



① [マップ]:

P2 カメラレコーダーの位置を地図上に表示させたい場合にクリックしてチェックボックスにチェック(→ 68)P2 カメラレコーダーから GPS 情報が本アプリケーションに送信されている場合のみチェックできます。

② [オンライン]:

P2 カメラレコーダーの接続状態の表示

本アプリケーションにボンディング機器で接続している場合(→67)

(緑色):接続中(灰色):未接続

③ [サムネイル]:

P2 カメラレコーダーが撮影している映像のサムネイル

④ [ニックネーム]:

デバイス登録したときに設定した P2 デバイスのニックネーム (→21)

⑤ [型番]:

デバイス登録時に自動的に入力された P2 デバイスの型番 (→21)

⑥ [オペレータ]:

P2 カメラレコーダーのオペレータ名

⑦ [Rec]:

記録中かどうかの状態表示

●(赤色): 記録中 非表示: 記録中でない

⑧ [アップロード]:

P2 カメラレコーダーから本アプリケーションに転送中/転送待ちのプロキシファイルおよび本線ファイルの数 [Live] と表示されている場合は、ストリーミング中です。

転送中: 青色かつ*が表示

転送待ち:灰色

⑨ [メディア]:

P2 カメラレコーダーに挿入されている P2 カードのシリアル No.

① [バッテリー]:

バッテリー残量または AC アダプターの接続状態の表示

|||||:バッテリー残量を 6 段階で表示します。

: 満充電□ : 充電要

-◯: AC アダプター接続中

① [最終更新日時]:

P2 カメラレコーダーが最後に更新された日時

- ▲ ▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- [\mathbf{Q} 検索] 欄に文字を入力すると[ニックネーム]、[型番]、[オペレータ]および[メディア]の絞り込みができます。
- P2 カメラレコーダーが、本アプリケーションと未接続の状態になっても、[オンライン]の更新には時間がかかる場合があります。
- CX カメラシリーズのとき、[アップロード] に転送待ちおよびファイル数は表示されません。

■ボンディング機器接続時の表示

P2 デバイスに対応したボンディング機器を接続して本アプリケーションにネットワーク接続している場合、[オンライン]に、電池残量や電波状態などのボンディング機器に関する情報を表示します。



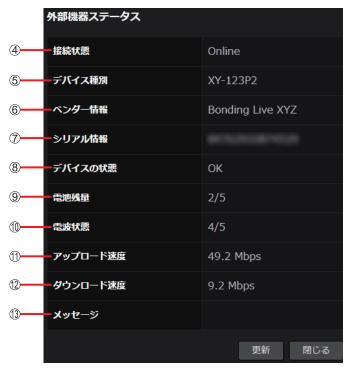
① | 「ボンディング機器でネットワーク接続

② **Y4/5** : ボンディング機器の電波状態 (1/N:電波が弱い、N/N:電波が強い)

③ **1/N**: 残量少ない、N/N: 残量多い)

(Nは 1 より大きい自然数で、接続されたボンディング機器により数値が異なります。)

本アプリケーションと接続中に、「オンライン」に表示されている文字をクリックすると、ボンディング機器の詳細情報が表示されます。



④ [接続状態]: 本アプリケーションと接続していると [Online] (オンライン)、未接続だと [Offline] (オフライン) と表示

⑤ [デバイス種別]:ボンディング機器の種別

⑥ [ベンダー情報]:ボンディング機器の製造元

⑦ **[シリアル情報]**:ボンディング機器のシリアル番号

⑧ [デバイスの状態]:ボンディング機器の現在の状態

⑨ [電池残量]:ボンディング機器の電池残量

⑩ [電波状態]:ボンディング機器の電波状態

① [アップロード速度]:ボンディング機器からのアップロード速度

② [ダウンロード速度]:ボンディング機器へのダウンロード速度

③ [メッセージ]:ボンディング機器からのメッセージ

お知らせ

——— ● 接続されているボンディング機器によっては、一部の項目の情報が表示されない場合があります。

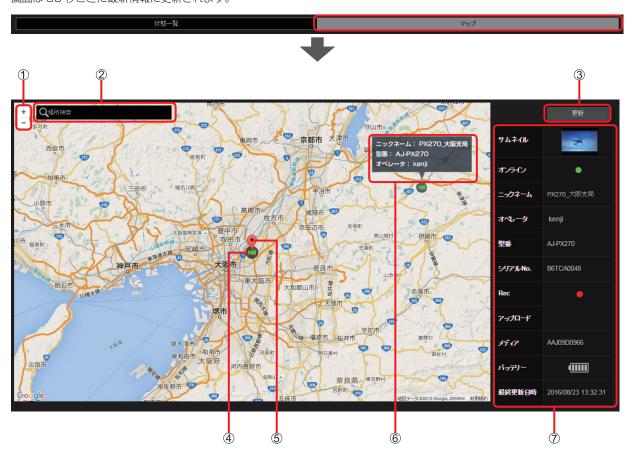
P2 デバイスの位置表示

1 ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] をクリック

HOME DEVICES METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG | LICENSE

2 [マップ] をクリック

[マップ] のチェックボックスにチェックマークを付けた(\rightarrow 66)P2 カメラレコーダーの位置が地図上に表示されます。 画面は 30 秒ごとに最新情報に更新されます。



① 拡大/縮小ボタン:

クリックして地図を拡大/縮小

② [Q 場所検索]:

地名入力で表示場所を変更

③ [更新]:

クリックすると、表示中の地図を更新

④ P2 カメラレコーダーアイコン:

P2 カメラレコーダーの現在位置

緑色のアイコン:本アプリケーションと接続中 灰色のアイコン:本アプリケーションと未接続

- アイコンをクリックすると、ピン(⑤)と詳細情報(⑦)が表示されます。アイコンやピン以外をクリックすると、表示が消えます。
- アイコンにマウスポインターを置くと [ニックネーム]、[型番] および [オペレータ] がポップアップ (⑥) 表示されます。

- 地図上でドラッグすることにより、表示範囲を変更できます。
- P2 カメラレコーダーから GPS 情報が取得できない状態が 1 時間以上続いた場合、地図上には表示されません。

ストリーミング (RTMP/SRT)

本アプリケーションを利用してストリーミング配信先を登録後、P2 カメラレコーダーに配信先 URL を本アプリケーションから通知し、 配信できます。配信方法は 2 通りあります。

- 本アプリケーションを操作して、ストリーミング配信を開始する(→71)
- P2 カメラレコーダーを操作して、ストリーミング配信を開始する (→71)

ストリーミング配信画面

1 ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] をクリック

HOME DEVICES METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG | LICENSE

2 [Live] をクリック

ストリーミング配信画面が表示されます。



① [開始] / [停止] ボタン:

[開始] をクリックするとストリーミング配信が開始され、[停止] をクリックすると配信が停止されます。

[開始] をクリックできない時は、以下のいずれかをおこなってください。

- P2 カメラレコーダーの録画を停止する
- ・③ [URL 編集] をクリックして URL を入力する
- ② [状態]:

[Live-RTMP]: P2 カメラレコーダーから RTMP 配信サーバーなどへのストリーミング配信(RTMP)中。

[SRT]: P2 カメラレコーダーから SRT 配信サーバーなどへのストリーミング配信 (SRT) 中。

空白: P2 カメラレコーダーが録画中などの理由でストリーミングできない。

[Stand by]: ストリーミング可能だが、ストリーミング配信していない。

③ [URL 編集] ボタン:

P2 カメラレコーダーを選択後、ボタンをクリックして、配信先のサーバーの URL を入力します。(→70)

- ④ [URL]:
 - ③ で入力した URL とストリーム名が「/」で結合したアドレスが表示されます。

例えば、入力した URL を rtmp://c.rtmp.zzzzz.com/live2、ストリーム名を 1a2b-3c4d-5e6f-7g8h とすると、

- ④のURLは、rtmp://c.rtmp.zzzzz.com/live2/1a2b-3c4d-5e6f-7g8hとなります。
- ⑤ [RTMP URL 通知] / [SRT URL 通知] ボタン:

[RTMP URL 通知] または [SRT URL 通知] をクリックすると、P2 カメラレコーダーに ④ の URL が通知されます。 [RTMP URL 通知] または [SRT URL 通知] をクリックできない時は、以下のいずれかをおこなってください。

- P2 カメラレコーダーのストリーミング配信を停止する
- P2 カメラレコーダーをオンライン状態にする
- ③ [URL 編集] をクリックして URL を入力する
- ① ~ ⑤ 以外の項目は、「P2 デバイスの状態表示と位置表示」(→66) の手順 2 の項目と同様です。

ストリーミング配信(RTMP/SRT)先を登録する

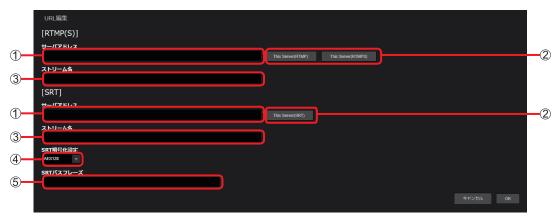
ストリーミング配信(RTMP/SRT)したい P2 カメラレコーダーが、配信(RTMP/SRT)していない時に URL の登録ができます。

準備:ストリーミング配信画面を表示する(→69)

1 ストリーミング配信したい P2 カメラレコーダーをクリックし、[URL 編集] をクリックストリーミング配信先の設定画面が表示されます。



2 ストリーミング配信先の URL を入力し、[OK] をクリック



① [サーバアドレス]:

入力ボックスをクリックし、配信先のサーバーの URL を半角英数字 1024 字以内で入力します。

• ストリーム名が含まれている URL を入力する場合、③ [ストリーム名] の入力は不要です。 入力可能な URL:

rtmp://、rtmps://、srt://

② URL 設定ボタン:

クリックすると STREAM HUB 機能 (\rightarrow 82) で使用するサーバーアドレスが設定されます。 [RTMP(S)] と [SRT] の個々に設定できます。

- 「STREAM HUB 設定」(\rightarrow 12) で共通キーが設定されていない場合は設定されません。
- カメラからのストリーミングを開始するには、事前に「STREAM HUB の設定」(→ 84)より、対象となるカメラをパターンファイルに登録する必要があります。

③ [ストリーム名]:

入力ボックスをクリックし、配信先のストリーム名を半角英数字 1024 字以内で入力します。

④ [SRT 暗号化設定]:

暗号化形式の選択

[OFF] (デフォルト設定)

[AES128]

[AES192]

[AES256]

⑤ [SRT パスフレーズ]:

④ [SRT 暗号化設定] を [OFF] 以外にすると表示されます。

暗号化設定のパスフレーズを入力します。

**入力できる文字:半角英数字、- (ハイフン)、_ (アンダーバー)(10~79文字以内)

注意点

● 入力した URL とストリーム名は結合したアドレスで、[URL] に表示されます。(→69)

ストリーミング配信を開始

準備:ストリーミング配信先を登録し、ストリーミング配信画面を表示する (→69)

本アプリケーションからストリーミング配信を開始

1 [開始] をクリック

- ストリーミング配信が開始されます。
- ボタンが [停止] に変更されますので、配信を停止する場合は [停止] をクリックしてください。



P2 カメラレコーダーからストリーミング配信を開始

1 ストリーミング配信したい P2 カメラレコーダーの [RTMP URL 通知] または [SRT URL 通知] をクリック 登録したストリーミング配信先のサーバーの URL が P2 カメラレコーダーに通知登録されます。



2 P2 カメラレコーダーで配信を開始 詳しくは、P2 カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

●配信先が、STREAM HUB 機能(→82)で使用するサーバーアドレスで、デバイスのストリーミングが 4K のとき受信が停止されます。

ファイルのアップロード(CXシリーズカメラ)

File Upload 画面で CX シリーズカメラで撮影したファイル(Proxy/Hi-Res)、および MOV ファイル(Hi-Res)を本プリケーションへ転送します。本アプリケーション以外に、FTP/SFTP サーバーにもアップロードできます。

- * 事前にカメラ本体の日時設定を設定してください。
- * P2 記録のプロキシファイルをホーム画面でハイライト編集するには、カメラの[REC META DATA]の[CARD SERIAL]の設定をON にしてください。

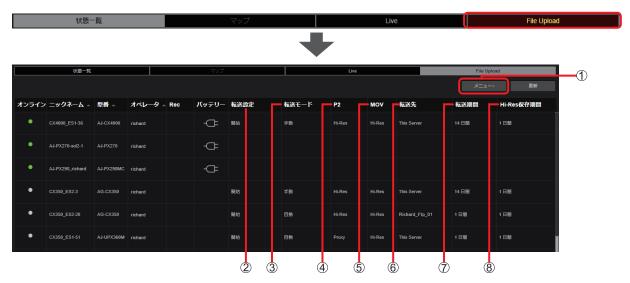
File Upload 画面

1 ホーム画面のメニューバーから [DEVICES] をクリック



2 [File Upload] をクリック

登録しているカメラの一覧画面が表示されます。



① [メニュー]

[設定]: 転送の設定

[コンテンツ一覧]: 転送の操作と転送結果の表示

② [転送設定]

[開始]: 転送開始状態(デフォルト設定)

[一時停止]: 転送一時停止状態

下記の項目は「転送の設定」(→73)で設定できます。

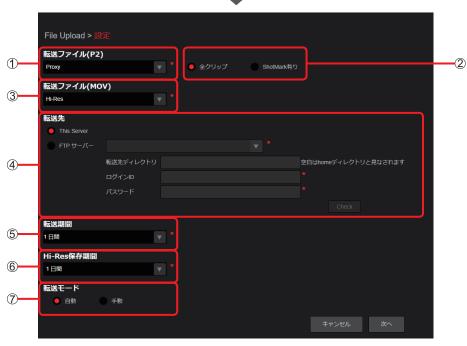
- ③ [転送モード] (→74)
- ④ [P2] (→73)
- ⑤ [MOV] (→73)
- ⑥ [転送先] (→73)
- ⑦ [転送期間] (→74)
- ⑧ [Hi-Res 保存期間] (→ 74)

転送の設定

準備: 「File Upload 画面」(→72) の手順1~2を行う

- 1 アップロードするカメラをクリック 選択したカメラは背景が赤茶色になります。
- 2 [メニュー] をプルダウンして [設定] をクリック ファイルの転送ができないカメラは選択できません。 ファイルのアップロードの設定画面が表示されます。





3 転送先やファイルの種類と期間を設定し[次へ]をクリック* は必須

① [転送ファイル (P2)]: 転送するファイル

[Proxy](デフォルト設定) [Hi-Res] [無し]

② 転送ファイルの選択

[全クリップ] (デフォルト設定)

[ShotMark 有り]*

*カメラで記録ファイルに ShotMark を付与したファイルのみが転送されます。

③ [転送ファイル (MOV)]: 転送するファイル

[Hi-Res](デフォルト設定) [無し]

4 [転送先]

[This Server](デフォルト設定) [FTP サーバー]

⑤ [転送期間]

[1日間](デフォルト設定)/[3日間]/[5日間]/[7日間]/[14日間]ファイルの記録日時より転送するファイルを指定できます。 転送するファイルの記録日時が現在時刻より転送期間分、過去のファイルを転送します。

⑥ [Hi-Res 保存期間]

[1日間] (デフォルト設定) / [3日間] / [5日間] / [7日間] / [14日間] [転送先] が [This Server] のときに設定できます。

⑦ [転送モード]

[自動]: 全てのファイルを自動で転送する(デフォルト設定)(→75)

[手動]: 手動で選択したファイルを転送する (→ 76)

4 編集が完了したら [次へ] をクリック

5 内容を確認し [更新] をクリック

お知らせ

- 本機能でアップロードされたファイルのホーム画面のショットリストへの表示について
 - P2 記録: カメラのメニュー設定(PROXY REC)が ON のとき、カメラで作成したプロキシファイルが表示されます。 カメラのメニュー設定(PROXY REC)が OFF のとき、P2 記録ファイルから生成された低ビットレートのファイルが表示されます。
 - MOV 記録: MOV ファイルから生成された低ビットレートのファイルが表示されます。
 - FTP/SFTP サーバーに転送時は表示されません。
 - ショットリストのサムネイルの下に [F] アイコンが表示されます。(→32)

ファイルの転送

自動転送

準備: 「File Upload 画面」(→ 72) の手順 1 ~ 2 を行う

1 アップロードするカメラをクリック 選択したカメラは背景が赤茶色になります。

2 [メニュー] をプルダウンして [コンテンツ一覧] をクリック

ファイルの転送ができないデバイスは選択できません。

カメラに記録/保存されている転送中のファイルが一覧表示されます。上から順に設定したサーバーへ転送されます。 転送が完了するとホーム画面のショットリストにファイルが表示されます。

- ただし、カメラのメニュー設定(PROXY REC)が OFF の場合は P2 (Proxy) ファイルは転送されません。
- 4K 映像を記録した MOV ファイルは、転送先が [This Server] のとき、転送されません。





	転送ファイル			転送完了				末転送				
										転送設定	開始	更新
Status	Name	Shot ID	Slot No.	Date	Time	Size(MB)	Duration	記録	Proxy	ShotMark	Operation	
Uploading 39%	150VP2MK	060A2B34010101050600		2021-01-05								
Next	151MM1GA	060A2B44010101050600		2021-01-05	19:46:32	1566.7		MOV			1	
Waiting	152NL401	060A2B34050101050600		2021-01-05	19:48:35						1 1	Nex
Waiting	152NL403	060A2B34090101050600		2021-01-05	15:20:07						1 1	Nex
Vaiting	153OU3HH	060A2B36090101050600		2021-01-05	19:03:32			MOV			1 1	Nex
Vaiting	154CP5LH	060A2B36090101090600		2021-01-05							1	Nex

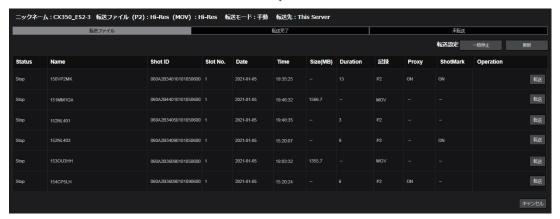
手動転送

準備: 「File Upload 画面」(→72) の手順1~2を行う

- 1 アップロードするカメラをクリック 選択したカメラは背景が赤茶色になります。
- 2 [メニュー] をプルダウンして [コンテンツ一覧] をクリック ファイルの転送ができないデバイス、またはカメラがオフラインの場合は選択できません。 カメラに記録/保存されている転送待ちのファイルが一覧表示されます。







3 [転送] をクリック

[転送] ボタンをクリックすると転送対象のファイルに変わり、上から順に設定したサーバーへ転送されます。 転送が完了するとホーム画面のショットリストにファイルが表示されます。

- ただし、カメラのメニュー設定(PROXY REC)が OFF の場合は P2 (Proxy) ファイルは転送されません。
- 4K 映像を記録した MOV ファイルは、転送先が [This Server] のとき、転送されません。

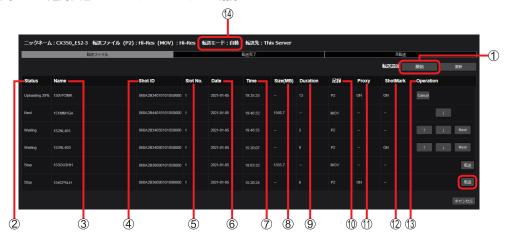
転送ファイル一覧

カメラに記録/保存されているファイル情報が一覧表示されます。

[転送モード] ⑭ が [自動] の場合、一覧表示したファイルが順に転送されます。

[転送モード] ⑭ が [手動] の場合、[転送] ボタンをクリックすると、転送対象のファイルに設定されます。

ファイルの記録日時より2週間経過したファイルはリストより削除されます。



① [転送設定]

開始ボタン: ファイルの転送を開始します。 一時停止ボタン: ファイルの転送を一時停止します。

② [Status]

[Uploading xx%]: 転送ファイルの進捗

"xx%"は、カメラレコーダーからのアップロード状況

[Ready]: 転送待ち状態

[Next]: 次に転送されるファイル [Waiting]: 転送待ちファイル

[Stop]: 転送停止

[Pending]: 転送対象外のファイル

③ [Name] ファイル名表示

4 [Shot ID]

転送するショットの ID

⑤ [Slot No.]

ファイルが記録されているカメラのスロット No. 表示

6 [Date]

ファイルの撮影日

⑦ [Time]

ファイルの撮影時間

8 [Size(MB)]

ファイルサイズ

• P2 ファイルは「-」で表示されます。

⑨ [Duration]

ファイルの記録時間(秒)

• MOV ファイルは「-」で表示されます。

① [記録]

[P2]: P2 記録ファイル [MOV]: MOV 記録ファイル

[4KMOV]: 4K で記録された MOV 記録ファイル

① [Proxy]

[ON]: カメラはプロキシファイルの記録をしている [−]: カメラはプロキシファイルの記録をしていない

(2) [ShotMark]

[ON]: カメラが記録したファイルに ShotMark が付与されている [-]: カメラが記録したファイルに ShotMark が付与されていない

(3) [Operation]

[Cancel] ボタン: 転送をキャンセルする

クリックすると転送がキャンセルされ、指定したファイルリストは未転送ファイル画面に移動します。

[↑] / [↓] ボタン: 転送の順番を変更する

クリックしたファイルの転送順位が上下に1つ入れ替わります。

[Next] ボタン: クリックするとアップロード中のファイルの次に転送順位が移動します。

[転送] ボタン: 転送を開始する

[転送モード] が [手動] のときに表示されます。

クリックするとファイルが転送対象のファイルに変わります。

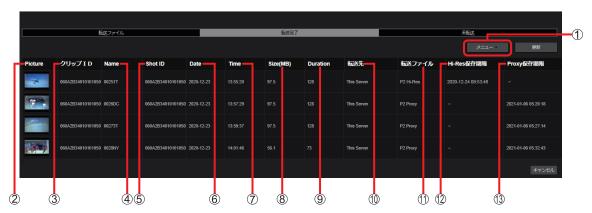
[転送モード] ⑭ (→74) が [自動] の場合、ファイルが順に転送されます。
 [転送モード] が [手動] の場合、[転送] ボタンをクリックすると、転送対象のファイルに設定されます。

転送ファイルのダウンロード

準備:[転送完了] タブをクリックして表示を切り替える

転送結果が一覧表示され、ファイルをダウンロードできます。

本線ファイルのダウンロードは、[コンテンツダウンロード] を [有効] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14)



① [メニュー]

[ダウンロード]:

指定したファイルのダウンロード

• FTP/SFTP サーバーに転送した場合はファイルをダウンロードできません。

「削除】

指定したファイルの削除

② [Picture]

サムネイル表示

• FTP/SFTP サーバーに転送した場合は表示されません。

③ [クリップ ID]

ショットを構成するクリップを特定するグローバルクリップ ID

(4) [Name]

ファイル名

⑤ [Shot ID]

転送されたショットの ID

6 [Date]

ファイルの撮影日

(7) [Time]

ファイルの撮影時間

8 [Size(MB)]

ファイルサイズ

• FTP/SFTP サーバーに転送時、P2 ファイルは「-」で表示されます。

9 [Duration]

ファイルの記録時間(秒)

• MOV ファイルは「-」で表示されます。

⑩ [転送先]

This Server/FTP サーバー

① [転送ファイル]

P2 Hi-Res / P2 Hi-Res (ShotMark) / P2 Proxy / P2 Proxy (ShotMark) /

MOV

① [Hi-Res 保存期限]

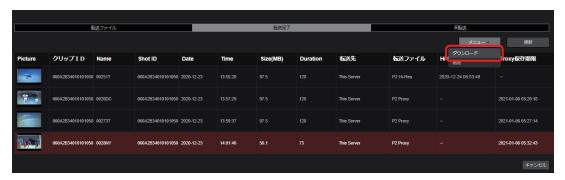
本アプリケーションに Hi-Res で転送されたファイルが保存される期限 (→74) で設定した期限)

- FTP/SFTP サーバーに転送時は「−」で表示されます。
- 転送ファイル(P2)を Proxy で転送したときのファイルは「-」で表示されます。
- ① [Proxy 保存期限]

本アプリケーションに Proxy で転送されたファイルが保存される期限

- FTP/SFTP サーバーに転送時は「-」で表示されます。
- Hi-Res 転送された P2 記録および MOV のファイルは「-」で表示されます。

- **1** ダウンロードするファイルをクリック
 - 選択した項目は背景が赤茶色になります。
- **2** [メニュー] をプルダウンして [ダウンロード] をクリック ダウンロードが開始され、ファイルを ZIP 形式に変換します。



3 ダウンロード完了画面を確認し、[OK] をクリック ショットの ZIP ファイルがパソコンに保存されます。

お知らせ

- お使いのブラウザが Google Chrome である場合にのみ、[ダウンロード] は機能します。
- ブラウザのポップアップを禁止にしている場合、本アプリケーションのサイトからの通知は許可してください。

未転送ファイルの再送

準備:[未送信] タブをクリックして表示を切り替える

転送ファイル画面で転送をキャンセルしたファイル、または転送エラーとなったファイルが一覧表示されます。 ファイルの記録日時より 2 週間経過したファイルはリストより削除されます。



① [メニュー]

[削除]: 指定したファイルの削除

② [Status]

[Cancel]: 転送ファイル画面で転送をキャンセルしたファイル

[Error]: ファイル転送でエラーとなったファイル

③ [Name] ファイル名

4 [Date]

ファイルの撮影日

⑤ [Time]

ファイルの撮影時間

6 [Size(MB)]

ファイルサイズ

• P2 ファイルは「-」で表示されます。

⑦ [Duration]

ファイルの記録時間 (秒)

• MOV ファイルは「-」で表示されます。

(8) [Operation]

ファイルの再送

1 再送するファイルをクリック

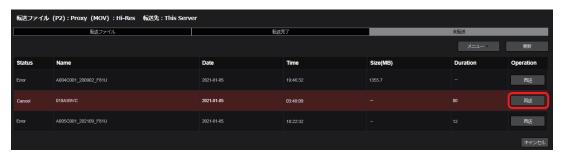
選択した項目は背景が赤茶色になります。

2 [再送] をクリック

[再送] をクリックすると未転送リストの表示は削除され、指定したファイルリストは転送ファイル画面に移動します。 現在設定している [転送先] と [転送モード] で転送されます。

P2 ファイルの場合、転送ファイル画面に移動したファイルリストは、現在設定している [転送ファイル] 設定 ([Proxy] または [Hi-Res]) のファイルが転送されます。

[転送期間] (→74) の設定条件に合致しないときは再送できません。



ローカルファイルのアップロード

ーローカルにある MOV または MP4 ファイルを本プリケーションへアップロードして、ホーム画面に表示することができます。

1 ホーム画面のショットリストの [アップロード] ボタンをクリック



2 [ファイルを選択] をクリックし、ローカルファイルを選ぶ



[アップロード可能な形式]

Video: H.264 FHD(1920x1080) or HD(1280x720)

Audio: AAC or LPCM 48KHz/16bit

ファイル名: 半角英数字 及び _ () (最大 100 文字)

- 3 [開く] をクリック
- **4** [OK] **をクリック** ファイルがホーム画面に表示されます。

お知らせ

- 本機能でアップロードされたファイルは、ショットリストに [U] アイコンが表示されます。(→ 32)
- 本機能でアップロードされたファイルは、ハイライト編集ができません。(→50)
- ローカルファイルのフォーマットによってはアップロードできない場合があります。

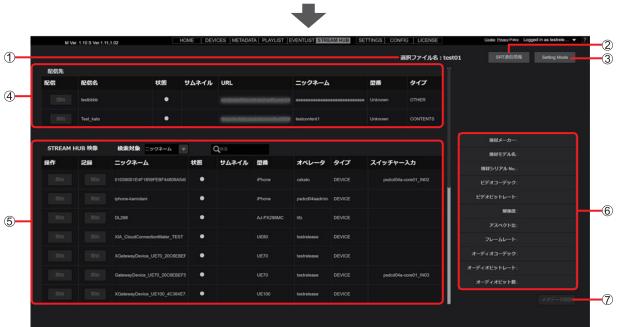
映像の配信(STREAM HUB)

カメラからの映像やスイッチャー(Kairos Core)からの出力映像をストリーミング配信、ファイル記録ができます。

STREAM HUB 画面

1 ホーム画面のメニューバーから [STREAM HUB] をクリック STREAM HUB 画面の Opetaror Mode が表示されます。

HOME | DEVICES | METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG |



① [選択ファイル名]

Setting Mode で設定したパターンファイルのファイル名が表示されます。

- ② [SRT 通信情報] ボタン
 - ストリーミングプロトコルの通信状態を表示します。
- ③ [Setting Mode] ボタン

ボタンを押すと、Setting Mode 画面に移動します。ユーザー設定の[STREAM HUB SETTING]を有効にしているユーザーが操作できます。

④ [配信先]

Setting Mode で配信先を設定した映像出力配信のリストです。登録順に表示されます。

[配信]	停止ボタン:
[配信名]	Setting Mode で設定した配信名が表示されます。
[状態]	● (青色):配信中 ○ (白色):未配信
[サムネイル]	P2 デバイスから送信されてくるサムネイルを表示します。 P2 デバイスからサムネイルが送信されない場合は表示されません。 [型番] が「KAIROS」と「OTHER」の場合は表示されません。
[URL]	配信先の URL を表示します。
[ニックネーム]	ニックネームを表示します。 「KAIROS」のニックネームはデバイス登録のニックネームと出力番号になります。
[型番]	型番を表示します。
[タイプ]	Setting Mode で設定されたタイプ「DEVICE」、「OTHER」、「CONTENTS」、「KAIROS」が表示されます。

⑤ [STREAM HUB 映像]

Setting Mode で設定した入力映像や出力映像のリストです。

[検索対象]	「ニックネーム」、「型番」、「オペレータ」、「タイプ」を選択します。
[検索]	検索したい文字列で検索します。
[操作]	[タイプ] の設定により異なります。 KAIROS: ボタンは非表示 DEVICE: 開始 / 停止ボタンの操作を有効にするには、まず、[CONFIG] の [カンパニー] から [STREAM HUB SETTING] (→ 12) の [STREAM HUB SRT 暗号化設定] を行ってください。つぎに、[DEVICE] の [Live から、ストリーミング配信先の URL 設定 (→ 69) を [This Server] に設定してください。 OTHER: URL ボタンを押すと URL 表示のポップアップを表示 CONTENTS: デフォルトは再生ボタン(再生停止状態) 再生ボタンを押すと IN 点よりループ再生が動作し、停止ボタン表示になります。停止ボタンを押すと再生ボタン表示になります。(再度、再生を開始したときは IN 点からの再生になります。)
[記録]	開始ボタンを押すと記録が開始され、ボタン表示は停止になります。 停止ボタンを押すと記録が停止され、ボタン表示は開始になります。 1時間以上記録を行ったときは、1時間ごとのクリップファイルが生成されます。クリップファイルの作成後、ホーム画面のショットリストのショットに [incomplete] のアイコンが表示されます。6時間以上記録を行ったときは、ひとつのショットとして生成され、6時間毎のショットが表示されます。(→32) CONTENTS のときは「-」が表示されます。
[ニックネーム]	ニックネームを表示します。 「KAIROS」のニックネームはデバイス登録のニックネームと出力番号になります。
[状態]	[タイプ] の設定により異なります。 KAIROS:
[サムネイル]	P2 デバイスから送信されてくるサムネイルを表示します。 P2 デバイスからサムネイルが送信されない場合は表示されません。 [型番]が「KAIROS」と「OTHER」の場合は表示されません。
[型番]	型番を表示します。「OTHER」(登録されないデバイス)は「Unknown」と表示されます。
[オペレータ]	[タイプ] の設定により異なります。 KAIROS: KAIROS を起動したユーザーが表示されます。 DEVICE: デバイス接続したユーザーが表示されます。 OTHER: Setting Mode で OTHER を登録したユーザーが表示されます。 CONTENTS: Setting Mode で CONTENTS を登録したユーザーが表示されます。
[タイプ]	Setting Mode で設定されたタイプ「DEVICE」、「OTHER」、「CONTENTS」、「KAIROS」が表示されます。
[スイッチャー入力]	Setting Mode のスイッチャー入力の設定(→ 88)でスイッチャー(KAIROS Core)への入力を設定した デバイスは、設定したスイッチャー(KAIROS Core)が表示されます。

⑥ メタデータ表示

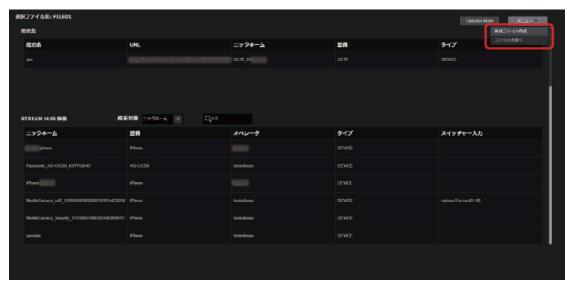
リストの[操作]と[記録]以外をクリックすると 背景が赤茶色になり、メタデータが表示されます。

⑦ [メタデータ設定]

リストの[配信]と[記録]以外をクリックし、背景が赤茶色になったときにメタデータ設定ボタンを押すと、メタデータが設定できます。 CONTENTS では選択できません。

STREAM HUB の設定

Setting Mode では、パターンファイルに対して新規ファイルの設定や既存ファイルの編集ができます。

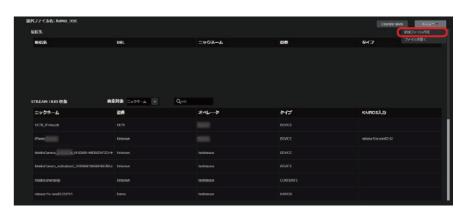


[新規作成]:新規のファイルパターンを登録します。最大 10 ファイルまで作成できます。 [ファイルを開く]:登録したファイル一覧を表示します。ファイルの編集や適用ができます。

新規ファイルを作成

設定ウィザードに従って、新規ファイルを作成します。

1 [メニュー] から [新規ファイル作成] をクリック

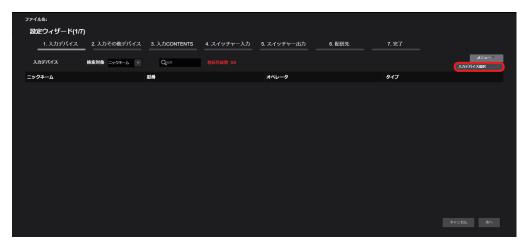


設定ウィザード画面が表示されます。

■設定ウィザード(1/7)入力デバイス

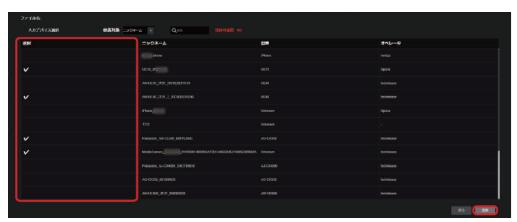
登録するには、ライセンスのご購入が必要です。

1 [メニュー] から [入力デバイス選択] をクリック



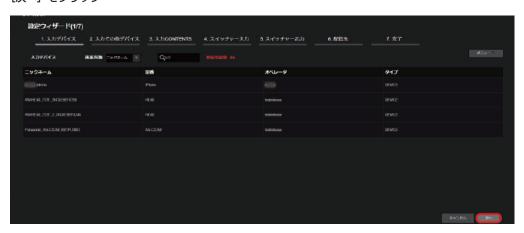
入力デバイス選択画面が表示されます。 キャンセルボタンを押すと Setting Mode の最初の画面に戻ります。

2 登録したいデバイスの [選択] をクリックしチェックマークを付けて、[登録] をクリック



設定ウィザード画面に戻ります。

3 [次へ] をクリック

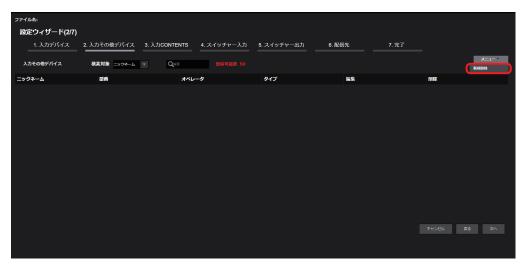


入力その他デバイス画面が表示されます。

■設定ウィザード(2/7)入力その他デバイス

登録するには、ライセンスのご購入が必要です。

1 [メニュー] から [新規登録] をクリック



入力その他デバイス登録画面が表示されます。

2 「ニックネーム」と「配信 URL」を設定し、[登録] をクリック

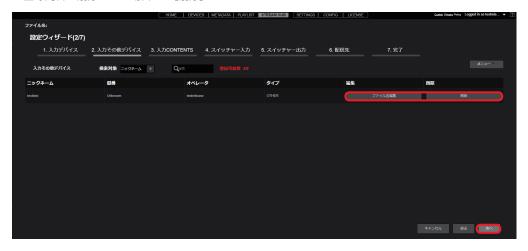
- ・ニックネーム(半角英(小文字)数字 64 文字以内)
- [URL コピー] および [パスフレーズコピー] の各ボタンをクリックすると、クリップボードに情報がコピーされます。



設定ウィザード画面に戻ります。

3 [次へ] をクリック

- 登録内容を変更したい場合は、[ファイル名編集] をクリックして修正してください。
- 登録内容を削除したい場合は、[削除] をクリックしてください。



入力その他デバイス画面が表示されます。

■設定ウィザード(3/7)入力 CONTENTS

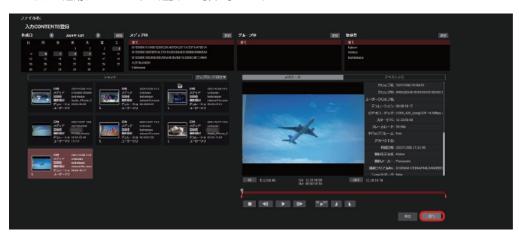
登録するには、ライセンスのご購入が必要です。

1 [メニュー] から [新規登録] をクリック



入力 CONTENTS 登録画面が表示されます。

2 ファイルを適用するショットを選択し、[次へ] をクリック



ニックネーム登録画面が表示されます。

3 ニックネームを入力し、[登録] をクリック

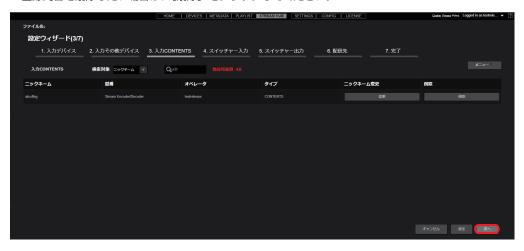
・文字数:1から64文字、使用できる文字:半角英(小文字)数字



入力 CONTENTS 画面に戻ります。

4 [次へ] をクリック

- ニックネームを変更したい場合は、[変更] をクリックして修正してください。
- 登録内容を削除したい場合は、[削除] をクリックしてください。



スイッチャー入力画面が表示されます。

■設定ウィザード(4/7)スイッチャー入力

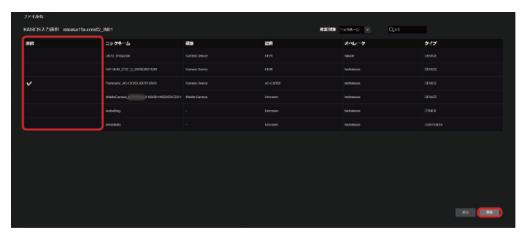
登録するには、ライセンスのご購入が必要です。

1 設定したいデバイスの [選択] をクリック



スイッチャー入力選択画面が表示されます。

2 スイッチャーへ入力するデバイスの [選択] をクリックし、チェックマークを付けて、[登録] をクリック



スイッチャー入力画面に戻ります。

3 [次へ] をクリック

• 登録内容を削除したい場合は、[削除] をクリックしてください。

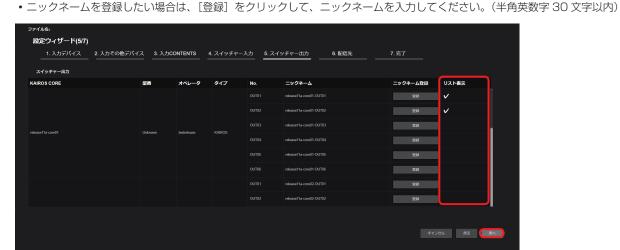


スイッチャー出力画面が表示されます。

■設定ウィザード(5/7)スイッチャー出力

登録するには、ライセンスのご購入が必要です。

1 スイッチャーの出力先としてリスト表示したいデバイスの [リスト表示] をクリックしチェックマークを付けて、[次へ] をクリック



配信先画面が表示されます。

■設定ウィザード(6/7)配信先

登録するには、ライセンスのご購入が必要です。

1 [メニュー] から [配信先 新規登録] をクリック



配信先登録画面が表示されます。

2 配信先情報を入力して、[登録] をクリック

• 入力可能な文字と文字数

[配信出力名]:

30 文字以内(全角可)

[ストリーミングプロトコル]:

[RTMP(S)] または [SRT]

[サーバーアドレス]:

半角英数字記号

1024 文字以内

ストリーム名が含まれている URL を入力する場合、[ストリーム名] の入力は不要。

入力可能な URL (rtmp://、rtmps://、srt://)

[ストリーム名]:

半角英数字記号 1024 文字以内

[SRT 暗号化設定]:

[OFF] (初期値)、[AAES128]、[AAES192] または [AAES256]

[SRT パスフレーズ]:

([SRT 暗号化設定] が [OFF] 以外のとき)

半角英数字記号(@! "#\$%& '()*+,-./:;<>=?[]\^_{||^)

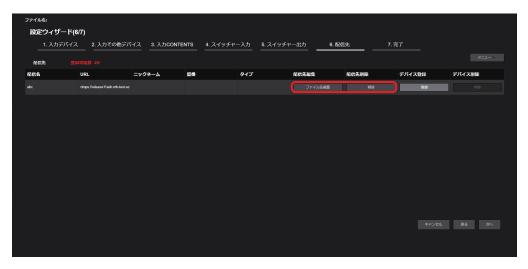
10~79文字



配信先画面に戻ります。

3 配信先を編集する場合は、該当するリストの[配信先編集]から[ファイル名編集]をクリック

• 配信先を削除したい場合は、[削除] をクリックしてください。



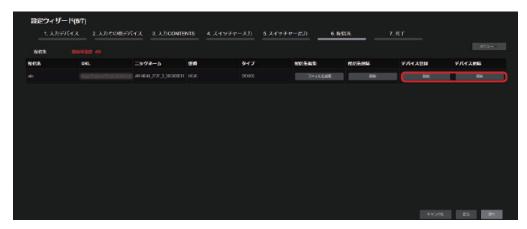
配信先登録画面が表示されます。

4 配信先情報を入力して、[登録] をクリック



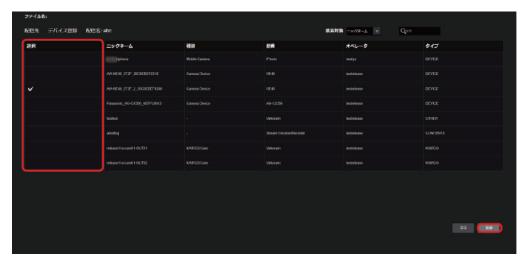
配信先画面に戻ります。

5 配信先のデバイスを登録する場合は、該当するリストの[デバイス登録] から[登録] をクリック・デバイス登録を削除したい場合は、[削除] をクリックしてください。



配信先デバイス登録画面が表示されます。

6 登録したいデバイスの [選択] をクリックしチェックマークを付けて、[登録] をクリック



配信先画面に戻ります。

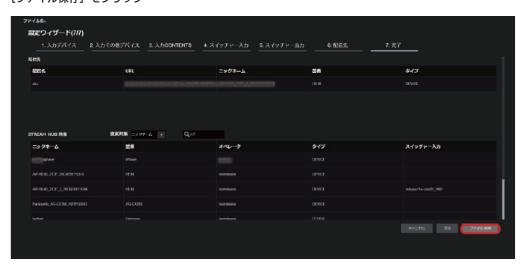
7 [次へ] をクリック



完了画面が表示されます。

■設定ウィザード(7/7)完了

1 [ファイル保存] をクリック



ファイル名登録画面が表示されます。

2 ファイル名を入力し、[確定] をクリック

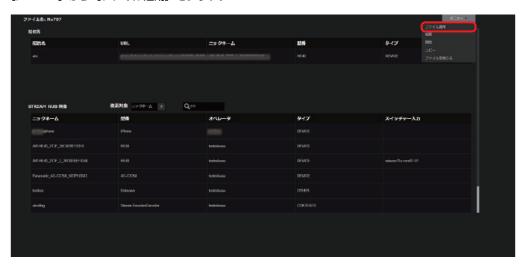
入力可能な文字数 30 文字以内(全角可)



新規ファイルの作成が完了します。

作成したファイルの適用

1 [メニュー] から [ファイル適用] をクリック



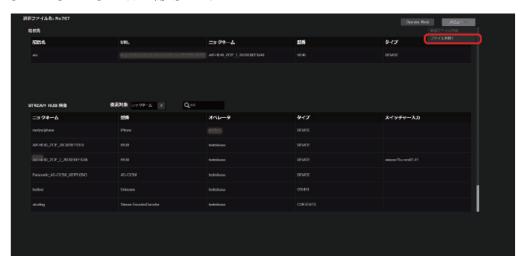
ファイルの設定が STREAM HUB サーバーに適用されます。

お知らせ

●ファイルを適用すると、現在実行中のストリーミングは停止します。

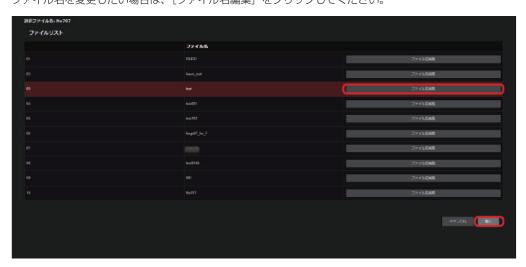
ファイルの編集や削除

1 [メニュー] から [ファイルを開く] をクリック



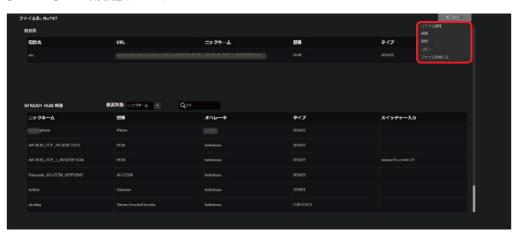
ファイルリスト画面が表示されます。

2 ファイルを選択して、[開く] をクリック ファイル名を変更したい場合は、「ファイル名編集」をクリックしてください。



選択したファイルのサマリー画面が表示されます。

3 [メニュー] から項目選択してクリック



[編集]:編集ウィザード画面に移動します。新規作成の手順を参考にファイルの編集を行ってください。

[削除]:ファイルを削除します。

[**コピー**]:ファイルのコピーを作成します。 [**ファイルを閉じる**]:最初の画面に戻ります。

SRT 通信情報の確認

SRT の通信情報が確認できます。通信情報を確認したい場合は、タブをクリックして、ニックネームを選択してください。該当のグラフが表示されます。



① 表示切り替えタブ

[入力]:「入力デバイス」、「その他デバイス」から KAIROS クラウドへの通信情報

「スイッチャー入力」: スイッチャー入力への通信情報 「スイッチャー出力」: スイッチャー出力からの通信情報

「配信」: KAIROS クラウドから配信先への通信情報

「再生」: KAIROS クラウドから再生機器 (Streaming Player 等) への通信情報

② ニックネーム

通信情報を確認したいデバイスを選択します。

- 指定した表示単位の区間に接続したデバイスが一覧表示されます。
- 同じストリームを複数の Streaming Player で再生した場合、ニックネームには"[デバイスのニックネーム]_[ユニーク番号]"と表示されます。

③ 表示単位の選択

直近の「1時間」「10分」のグラフを選択できます。

④ グラフ

直近の通信情報について、3種類のグラフを表示します。「ビットレート/推定帯域」、「RTT(ラウンドトリップタイム)」、「パケットロス数/パケットドロップ数|

メタデータを登録・設定する

P2 カメラレコーダー側でもメタデータの設定はできますが、本アプリケーションを介して設定することもできます。

編集者があらかじめ、撮影者名、撮影場所やテキストメモなどの情報(メタデータ)を本アプリケーションに登録しておくと、以下の 2 通 りの方法で P2 カメラレコーダーにメタデータを設定できます。

- 本アプリケーションがメタデータ設定先の P2 カメラレコーダーを検索し、メタデータを P2 カメラレコーダーに設定
- カメラオペレーターがスマートフォンやパソコンから本アプリケーションに指示を出し、メタデータを P2 カメラレコーダーに設定 (→ 100)

メタデータが埋め込まれたショットが本アプリケーションにアップロードされますので、編集者はどの番組に使うデータであるか容易に判断することができます。

メタデータの登録

メタデータは、カメラオペレーターに送付するよう設定します。その後、メタデータを作成し、本アプリケーションに登録します。メタデータの登録は、[メタデータ作成] を [有効] または [マネージャー] に設定しているユーザーが行えます。(→ 14) iPhone または Android スマートフォンでもメタデータの登録ができます。(→ 99)

1 ホーム画面のメニューバーから [METADATA] をクリック

HOME | DEVICES | METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG | LICENSE |

2 [メタデータ作成] をクリックし [追加] をクリック



登録済みのメタデータをクリックし(選んだメタデータの背景が赤茶色に変わります)メニューをプルダウンすると以下の項目を設定することができます。

項目	設定				
[編集]※	登録済みのメタデータの設定を編集できます。				
[コピー]	メタデータをコピーします。				
[削除]	メタデータを削除できます。				
[プロパティ]	メタデータの設定内容を確認できます。				

^{**} iPhone または Android スマートフォンでも編集可能です。(→99)

他のユーザーが登録したメタデータの編集、削除および閲覧は [メタデータ作成] を [マネージャー] に設定しているユーザーが行えます。また、[メタデータ作成] を [有効] に設定しているユーザーは、自分が登録したメタデータに加えて自分に割り当てられたメタデータに対しても編集、削除、閲覧が行えます。(→ 14)

お知らせ

- [メタデータ作成] を [マネージャー] に設定しているユーザーの場合、[更新] をクリックすると、他のユーザーが更新したメタデータの確認ができます。
- $oldsymbol{3}$ メタデータのタイトル、サーバー保存期限などを入力し、[次へ]をクリック

*は必須



① [タイトル]:

メタデータのタイトル(文字または数字で 100 文字以内)

② [送信先]:

メタデータ送信先の [P2 デバイスオペレーター一覧] に登録しているカメラオペレーター ([Q 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるユーザー名だけが表示されます。)

③ [サーバ保存期間]:

本アプリケーションにメタデータを保存する期間 入力日から最大 14 日まで、1 日単位で入力できます。

④ [P2 デバイス保存期間]:

P2 カメラレコーダーにメタデータを保存する期間 [サーバ保存期間] で設定した期間より短い時間で、1 時間単位で入力できます。

⑤ [完了通知]:

P2 カメラレコーダーにメタデータが設定された場合、メタデータ登録者にメールで通知する設定 (→ 100、101)

[有効] 通知メールを送る

[無効] 通知メールを送らない(デフォルト設定)

⑥ [P2 デバイスへの反映]:

カメラオペレーターの確認なしで P2 カメラレコーダーへメタデータを転送させる設定

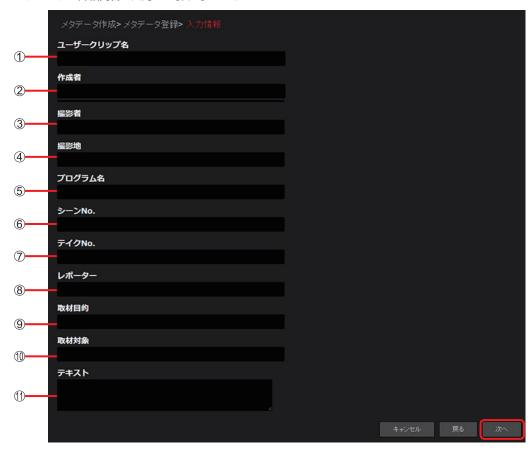
[即時]: 即時送信

• 本アプリケーションが P2 カメラレコーダーと接続している(オンライン)状態になると自動的 にメタデータを本アプリケーションからカメラ本体に転送

[デバイスオペレーターに委任]:メタデータを設定するタイミングをカメラオペレーターに委任(デフォルト設定)

• カメラオペレーターへ通知メッセージとメタデータ転送用の URL がメールで送られます。

4 メタデータの詳細内容を入力し、「次へ」をクリック



- ① [ユーザークリップ名]: ユーザーが設定するクリップ名
- ② [作成者]:作成者名 ③ [撮影者]:撮影者名 ④ [撮影地]:撮影場所
- ⑤ [プログラム名]:番組名または作品名
- ⑥ [シーン No.]:シーン番号⑦ [テイク No.]:テイク番号⑧ [レポーター]:レポーター名
- ⑨ [取材目的]:撮影の目的⑩ [取材対象]:撮影の対象物
- ① [テキスト]:撮影に関連するメモ、備考など

5 登録内容を確認し、[追加] *をクリック

メタデータの作成が完了したら、メッセージが表示されます。

*登録済みメタデータの再編集時は、[適用] と表示します。

お知らせ

- 手順 3- ⑥ で [即時] に設定したメタデータ (A) を本アプリケーションに登録後、以下の 2 つの条件に合致した場合、警告文が表示されます。
 - 1.メタデータ(A)と同じ送信先のメタデータとして、[P2 デバイスへの反映] を [即時] に設定してメタデータ(B)を作成した場合 2.メタデータ(A)がまだ P2 カメラレコーダーに転送されていない場合
- 警告文が表示された状態で新たに作成したメタデータ(B)を本アプリケーションに登録すると、登録済みのメタデータ(A)は上書きされ P2 カメラレコーダーに設定されるメタデータは、作成日時の新しいメタデータ(B)になります。 (メタデータ(A)の [送信状況] (→下記)は [Error] と表示されます。)

6 [OK] をクリック

メタデータ一覧画面に、作成したメタデータのタイトルや送り先などが表示され、メタデータの登録が完了します。



- ① [タイトル]:手順3で入力したメタデータのタイトル
- ② [作成者]:メタデータを作成し、本アプリケーションに登録したユーザー
- ③ [作成日時]: 本アプリケーションへメタデータを登録した日
- ④ [送信先]: メタデータの送り先であるカメラオペレーター
- ⑤ [即時]:

√ マーク:「メタデータの登録」(→96)の手順3-⑥で[即時]設定時に表示

空白: 「メタデータの登録」(→96) の手順 3-⑥ で [デバイスオペレーターに委任] 設定時に表示

⑥ [送信状況]: P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送状態

[-]:P2 カメラレコーダーにメタデータがまだ転送されていない状態 [送信済み]:P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送が完了した状態

[待機中]:メタデータが P2 カメラレコーダーに転送中の状態

お知らせ

●各項目の境界線をマウスでドラッグすると、表示幅を変更できます。

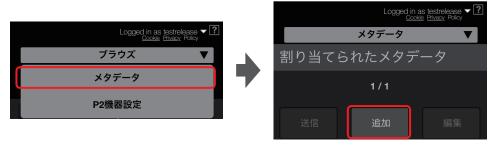
iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ登録

カメラオペレーターが、取材現場で iPhone または Android スマートフォンを使いメタデータを登録することができます。

準備:ブラウザを起動する

iPhone での操作を例示します。

- **1** ブラウザのアドレスバーに URL を入力
- 2 ユーザー登録で設定したユーザー ID とパスワードを入力し [ログイン] をタップパスワードは●で表示されます。
- **3 機能選択リストをタップし [メタデータ] をタップし、[追加] をタップ** メタデーター作成画面が表示されます。



4 メタデータのタイトルなどを入力する

メタデータの入力方法は「メタデータの登録」(→96)の手順3~5と同じです。 メタデータが本アプリケーションに登録されます。

お知らせ

● [送信先] は、ログインユーザーを含む必要があります。

iPhone または Android スマートフォンでのメタデータ編集

カメラオペレーターが、取材現場で iPhone または Android スマートフォンを使いメタデータの内容の確認や修正を行うことができます。 **準備:上記手順1~2を行う**

- **1** 機能選択リストをタップし [メタデータ] をタップ 登録済のメタデータ一覧が表示されます。
- 2 編集したいメタデータをタップし[編集] をタップし設定内容を変更 設定内容の変更は「メタデータの登録」(→96)の手順3~5と同じです。 編集されたメタデータが本アプリケーションに反映されます。



メタデータのカメラレコーダーへの設定

「メタデータの登録」(→96)の手順3-⑥の設定次第で、メタデータの設定方法は異なります。

[即時] で設定している場合は、オペレーターによる操作は不要です。

P2 カメラレコーダーが本アプリケーションに接続されているとメタデータは自動的に設定されます。

本アプリケーションと P2 カメラレコーダーが接続しているか確認してください。

[デバイスオペレーターに委任] で設定している場合は、オペレーターがスマートフォンまたは本アプリケーションを操作してメタデータを設定します。(→下記)

カメラオペレーターがメタデータを設定する場合

メタデータの登録が完了すると取材現場にいるカメラオペレーターにメールで通知が届きます。

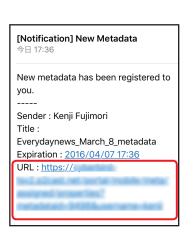
メールには、メタデータの登録先である URL が記載されています。オペレーターはスマートフォンを使ってこの URL にアクセスし、P2カメラレコーダー本体にメタデータを転送することができます。

スマートフォンを所持せずに取材現場に出向いたカメラオペレーターについては「スマートフォンを持たないカメラオペレーターの場合」 (→ 101) をご覧ください。

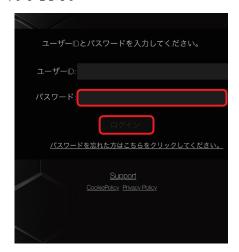
■スマートフォンを持っているカメラオペレーターの場合

iPhone の画面を例示します。

1 メタデータの登録先が記載された URL をタップしパスワードを入力してから [ログイン] をタップ 本アプリケーションの割り当てられたメタデータのページにジャンプします。







- **2** 内容を確認し [OK] をタップ
- 3 設定したいメタデータをタップし、[送信] をタップ



お知らせ

● [編集] をタップするとメタデータの設定を変更できます。(→99)

4 メタデータを設定するデバイスをタップし、カメラオペレーター自身にメール送信するか設定し、[送信] をタップ



5 画面の指示に従い、[OK] をタップ メタデータが本アプリケーションから P2 カメラレコーダーへ自動的に送信され「メタデータの送信に成功しました」のメッセージが表示されます。

お知らせ

● P2 カメラレコーダーがサムネイルを表示している場合、スマートフォンに "Can't Operate on GUI mode" と表示されます。

■スマートフォンを持たないカメラオペレーターの場合

放送局から電話などの連絡を受けて、カメラオペレーター自身が本アプリケーションにログインして、メタデータを P2 カメラレコーダーに 転送する必要があります。

1 ホーム画面のメニューバーから [METADATA] をクリック



2 [割り当てられたメタデータ] をクリックし [即時] が空白のメタデータをクリックして [送信] をクリック



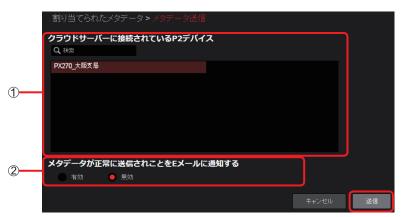
• 登録したメタデータを選択後、[プロパティ] をクリックすると、メタデータの設定内容を確認できます。

お知らせ

● [更新] をクリックすると、メタデーター覧画面を表示中に他ユーザー (メタデータの [送信先] を設定したユーザー) が登録したメタデータを表示することができます。

3 メタデータを設定するカメラレコーダーを選択し、[送信]をクリック

本アプリケーションから自動的にP2カメラレコーダーにメタデータが転送されます。



① [クラウドサーバーに接続されている P2 デバイス]

本アプリケーションと接続している P2 カメラレコーダーを一覧表示します。 ([**Q** 検索] 欄に文字を入力すると、その文字が含まれるカメラレコーダーの名前だけの表示になります。) メタデータを設定したいカメラレコーダーをクリックします。

- ② [メタデータが正常に送信されたことを E メールに通知する]
 - P2 カメラレコーダーへメタデータの転送が成功した際、カメラオペレーターへ通知メールを送ります。
 - 確認メールには、"Metadata was sent to *** successfully." と記載されています。
 "***" は、メタデータ送付先である P2 カメラレコーダーのニックネーム (→ 21) です。

[有効] メールを送信する

[無効] メールを送信しない (デフォルト設定)

- **4** 画面の指示に従い、[送信] をクリックし、[OK] をクリック
- 5 [送信状況] が [送信済み] であることを確認

[送信済み] は、P2 カメラレコーダーへのメタデータ転送完了を表します。 [待機中] は、P2 カメラレコーダーにメタデータが未転送の状態です。転送されるまでお待ちください。



お知らせ

● P2 カメラレコーダーがサムネイル一覧を表示している場合、本アプリケーションに "Can't Operate on GUI mode" と表示されます。



P2 デバイスの設定、ファームウェアのアップデートについて説明します。

P2 デバイスの設定内容を KAIROS クラウドプラットフォーム経由で設定する

参照元となる P2 カメラレコーダーの設定を本アプリケーションに取り込み(インポート)、その取り込んだ設定を指定した他の 1 台または複数台指定し転送(エクスポート)することで、P2 カメラレコーダーの設定をリモートで行います。

設定メニューのインポート

参照元となる P2 カメラレコーダーを選択し、設定メニューファイルを本アプリケーションに取り込みます。

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

HOME DEVICES METADATA PLAYLIST STREAM HUB SETTINGS CONFIG LICENSE

2 [P2 デバイス]をクリックし[登録デバイス]をクリック



3 [ID] をクリック

P2 デバイス一覧画面が表示されます。



4 設定メニューの参照元となる P2 カメラレコーダーをクリックし [メニュー] をプルダウンして [設定ファイルインポート] をクリック インポート設定画面が表示されます。



インポートする設定メニューファイルの設定をし [次へ] をクリックは必須



- ① **[P2 デバイス]**:設定メニューの参照元となる P2 カメラレコーダーの [ニックネーム]、[型番] および [シリアル No.] が表示 (→21) されます。入力は不要です。
- ② [設定ファイル名]:設定メニューのファイル名を入力します。(英数字 64 文字まで)
- ③ [メモ]:設定メニューファイルに付けるメモを入力します。(英数字 1,024 文字まで)
- 6 設定内容を確認し [適用] をクリック 本アプリケーションに保存されます。
- **7** [OK] をクリック 設定メニューファイルの画面が表示されます。(→ 105)

お知らせ

● P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。 P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、本アプリケーションで操作をしてください。

設定メニューファイルのエクスポート

本アプリケーションにインポートした設定メニューファイルを表示し、ファイルを転送したい P2 カメラレコーダーを選んで転送します。 転送したい P2 カメラレコーダーは複数台選ぶことができます。

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

HOME | DEVICES | METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS CONFIG LICENSE

2 [P2 デバイス] をクリックし [ファイル] をクリック



3 [設定ファイル] をクリック

設定メニューファイル一覧画面が表示されます。



4 参照元とする設定メニューファイルをクリックし [メニュー] をプルダウンして [エクスポート] をクリック エクスポート設定画面が表示されます。



- ① [設定ファイル名]: 「設定メニューのインポート」 (→ 104) で入力したファイル名
- ② [型番]:設定メニューの参照元となる P2 デバイスの機種品番
- ③ [メモ]: 「設定メニューのインポート」(→ 104) で入力したメモの内容
- ④ [オーナー]:設定メニューをインポートしたユーザー
- ⑤ [ステータス]:設定メニューのインポート状況

[インポート完了]: インポート完了 [インポート要求中]: インポート中 [インポートエラー]: インポート失敗

⑥ [更新日時]:設定メニューがインポートされた日時

設定メニューのファイルをクリックして背景を赤茶色に表示後[メニュー]をプルダウンすると、以下の項目を設定できます。

項目	設定
[編集]*	インポートした設定メニューファイルのファイル名とメモを編集できます。
[削除]*	インポートした設定メニューファイルを削除できます。

^{*}設定メニューのファイルの編集や削除は、[オーナー]以外に[ユーザ管理]を[有効]にしたユーザーが行えます。(→ 14)

お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。 P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、本アプリケーションで操作をしてください。
- ▲ ▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面中の各項目の幅は枠線をドラッグすることで調整できます。
- [Q 検索] 欄の検索対象は [設定ファイル名]、[型番]、[メモ]、[オーナー] です。文字が何も入力されていない場合は、登録した全設定 メニューファイルを表示します。
- [ステータス] に表示される文字をクリックすると、より詳細な情報が表示されます。

5 設定メニューファイルのエクスポート設定をし [次へ] をクリック

*は必須



① [設定ファイル]:

設定ファイルの [ファイル名] です。 入力は不要です。

② [型番]:

参照元となる設定ファイルを保持している P2 カメラレコーダーの機種品番入力は不要です。

③ [更新対象 P2 デバイス]:

エクスポート先の P2 カメラレコーダーの [ニックネーム]

エクスポート先をクリックします。(複数選択できます。)

以下の条件を満たす P2 カメラレコーダーがリスト表示されます。

- 機種品番がインポートした P2 カメラレコーダーの機種品番と同じ
- ログインユーザーに関連づけされた P2 デバイスグループに属するか、またはカメラオペレーターがログインユーザー自身**
- * [ユーザ管理] を [有効] にして登録したユーザーの場合(→ 14)、関連づけをしていない P2 デバイスグループの P2 カメラレコーダーも表示されます。

④ [P2 デバイスへの反映]:

P2 カメラレコーダーに設定ファイルを送信するタイミングをカメラオペレーターに委任するかどうかの設定と、P2 カメラレコーダーへ設定ファイルを反映する時、カメラオペレーターが確認するかどうかの設定

[即時送信&強制書込]:すぐに送信し、強制的に設定値が P2 カメラレコーダーに反映されます

- P2 カメラレコーダーでの確認メッセージの表示、およびオペレーターへの通知メールの送信なしに、設定が反映されます。 [即時送信]:すぐに送信
- P2 カメラレコーダーが本アプリケーションと接続されるとカメラレコーダーの画面にメッセージが表示され、確認後、設定を反映できます。
- P2 カメラレコーダーが接続状態に無い場合、接続されるまで最大 24 時間待機します。 [デバイスオペレーターに委任]:エクスポートするタイミングをオペレーターに委任(デフォルト設定)
- 通知メールがオペレーターに送信され、メール確認後、オペレーター自身がスマートフォンなどからエクスポートを指示します (→ 107)
- ・カメラレコーダーに確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。
- ファイルをエクスポートできる期間は、メール発信から7日間です。

6 設定内容を確認し [適用] をクリック

設定ファイルがエクスポートされます。

7 [OK] をクリック

カメラ本体に送信された設定ファイルの取り込み状況は、エクスポート一覧画面で確認できます。(→109)

エクスポートファイルの送信を即時に設定した場合

P2 カメラレコーダーが本アプリケーションに接続されると画面上に確認メッセージが表示されます。 画面の指示に従い、エクスポートの操作を行ってください。

エクスポートのタイミングをカメラオペレーターに委任した場合

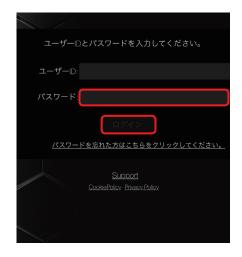
設定メニューファイルのエクスポートが本アプリケーションに登録されると、取材現場にいるオペレーターのスマートフォンに通知メールが 送信されます。

通知メールに記載されている URL にアクセスすることで、P2 カメラレコーダーに設定メニューを送信できます。 iPhone の画面の場合を例示します。

1 ファイルが登録されている場所を示す URL をタップし、パスワードを入力し[ログイン] をタップ







お知らせ

- パソコンまたはタブレットから URL にアクセスすると、エクスポート一覧画面(ightarrow 109)が表示されます。
- **2** P2 カメラレコーダーに設定したい設定ファイルをタップし [エクスポート] をタップ



P2 カメラレコーダーへ設定メニューファイルがエクスポートされました。

3 設定ファイルの内容を確認し [エクスポート] をタップ



4 画面の指示に従い操作を行い [OK] をタップ

本アプリケーションから P2 カメラレコーダーへ設定が送信され「機器設定ファイルのエクスポートが完了しました」のメッセージが表示されます。

P2 カメラレコーダーの液晶画面に確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。

エクスポート状況の確認

エクスポート動作の履歴を最大 1000 件表示します。

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

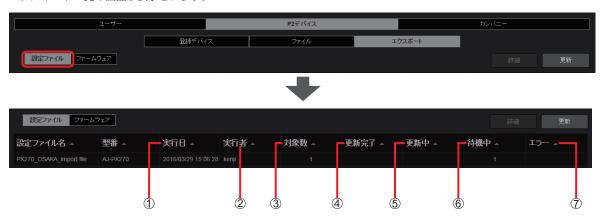
HOME DEVICES METADATA PLAYLIST STREAM HUB SETTINGS CONFIG LICENSE

2 [P2 デバイス] をクリックし [エクスポート] をクリック



3 [設定ファイル] をクリック

エクスポート一覧の画面が表示されます。



[設定ファイル名] と [型番] は「設定メニューファイルのエクスポート」(→105) の手順4-①と②と同じです。

- ① [実行日]:設定ファイルをエクスポートした日時
- ② [実行者]:エクスポートしたユーザー
- ③ [対象数]:エクスポート先に設定した P2 カメラレコーダーの台数*
- ④ [更新完了]:設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送完了された台数。緑色で表示。
- ⑤ [更新中]:設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送中である台数。青色で表示。
- ⑥ [待機中]:エクスポート処理待ちの台数。白色で表示。
- ⑦ [エラー]:設定ファイルの転送を失敗した台数。赤色で表示。
- **表示色は、設定メニューファイルの転送状況で異なります。

設定ファイルの転送状況	表示色
すべて転送完了([更新完了])	緑
[エラー] が 1 つ以上ある場合	赤
転送エラーがなく、[更新中] が 1 つ以上ある場合	白
転送エラーも待機中もなく、[更新中] が 1 つ以上ある場合	青

お知らせ

- P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、インポートまたはエクスポート機能が正常に終了しません。 P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、本アプリケーションで操作をしてください。
- ▲ ▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面中の各項目の幅は枠線をドラッグすることで調整できます。
- ④ ~ ⑦ の台数が O である場合は、何も表示されません。

エクスポートの詳細を確認する

エクスポート状況の詳細を確認するには、エクスポートの一覧より 1 つをクリックして [詳細] をクリックします。

準備: 109ページの手順1~3を行う

1 詳細を確認したい設定ファイルをクリックし [詳細] をクリック





- ① [更新対象 P2 デバイス]:設定ファイルの転送先
- ② [直近使用者]: 直近の P2 カメラオペレーター
- ③ [ステータス]:設定ファイルの転送状況を以下の5種類で表示
 - [完了]、[処理中] および [エラー] は、109 ページの ④、⑤ および ⑦ と同様。
 - [オペレーター待機中]*:オペレーターの処理待ち状態で、白色で表示
 - [デバイス待機中]*: P2 カメラレコーダーのオンライン待ちの状態で、白色で表示 *24 時間経過しても転送状況が変わらない場合 [エラー] になります。
 - ・下記2つの条件を満たす場合、[送信] ボタンが表示されます。
 - P2 カメラレコーダーと本アプリケーションとがオンライン状態
 - 本アプリケーションのログインユーザーが、P2 カメラレコーダーのオペレーター



[送信] をクリックすると、設定ファイルが P2 カメラレコーダーに転送され、[ステータス] が更新されます。P2 カメラレコーダーの液晶画面に確認メッセージが表示され、確認操作をすることで設定が反映されます。

④ [更新日時]:設定ファイルをエクスポートした日時

お知らせ

- ▲ ▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- ●画面を閉じるには [OK] をクリックします。
- [ステータス] に表示される文字をクリックすると、より詳細な情報が表示されます。

P2 デバイスのファームウェアを KAIROS クラウドプラットフォーム経由で更新する

本アプリケーションから、P2 カメラレコーダーに搭載されているファームウェアの確認や、リリースされている最新ファームウェアの情報を確認できます。また、ファームウェアのアップデートも本アプリケーションから行うことができます。 ファームウェアのアップデートは、[ユーザ管理] を [有効] にして登録したユーザーが行えます。(→ 14)

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

HOME DEVICES METADATA PLAYLIST STREAM HUB SETTINGS CONFIG LICENSE

2 [P2 デバイス] をクリックし [ファイル] をクリック

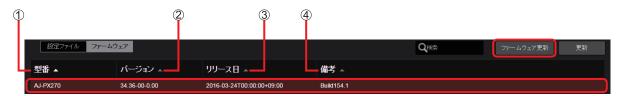


 $\mathbf{3}$ [ファームウェア] をクリック

公開されているファームウェアで、本アプリケーションに登録済みの P2 カメラレコーダーに適用可能な最新ファームウェアの一覧が表示されます。



4 適用するファームウェアをクリックし [ファームウェア更新] をクリック ファームウェアの更新画面が表示されます。



- (1) [型番]: P2 カメラレコーダーの機種品番
- ② [バージョン]: P2 カメラレコーダーの最新のファームウェアのバージョン
- ③ [リリース日]:最新ファームウェアが公開された日
- ④ [備考]:最新ファームウェアの主な内容
- 5 更新する P2 カメラレコーダーを選び [スタート] をクリック

[P2 デバイス更新確認] を [無効] に設定し、[スタート] をクリックすると、確認メッセージが表示されます。ファームウェアのアップデートを行う場合は、[OK] をクリックしてください。



お知らせ

● P2 カメラレコーダーがサムネイルを一覧表示している場合、ファームウェアアップデート機能が正常に終了しません。 P2 カメラレコーダーのサムネイル一覧表示を閉じてから、本アプリケーションで操作をしてください。

① [更新対象 P2 デバイス]:

手順 4 で選択したファームウェアのバージョンへのアップデートが可能な P2 カメラレコーダーの [ニックネーム] [シリアル No.] および現在のファームウェアバージョンが表示されます。

アップデート対象にする P2 カメラレコーダーをクリックして選んでください。複数同時に選択することも可能です。

② [P2 デバイス更新確認]:

カメラオペレーターがアップデートの確認を必要とするか、自動的にファームウェアのアップデートをするかを設定できます。

[有効]: オペレーター操作が必要(デフォルト設定)

• P2 カメラレコーダー上に表示されるメッセージに従いオペレーターが操作することでアップデートされます。 カメラオペレーターが、P2 カメラレコーダーを操作して [NO] を選んだ場合、ファームウェアのアップデートは できません。アップデートするには、再度手順 **5** から操作してください。

[無効]: オペレーター操作が不要

• 本アプリケーションが P2 カメラレコーダーと接続している(オンライン)状態になり次第、自動的にファームウェアがアップデートされます。

6 設定内容を確認し [OK] をクリック

- ファームウェア更新状況の一覧画面(→ 113)が表示されます。
- アップデート状況は、「ファームウェアのアップデート状況の確認」(→ 113) をご覧ください。

ファームウェアのアップデート状況の確認

ファームウェアの更新状況を本アプリケーションで確認することができます。

1 ホーム画面のメニューバーから [CONFIG] をクリック

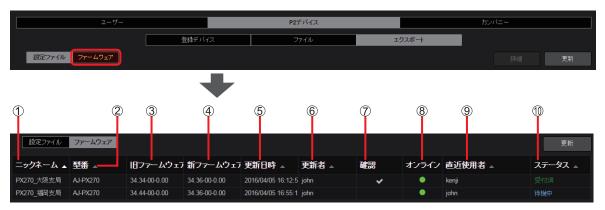
HOME DEVICES METADATA PLAYLIST STREAM HUB SETTINGS CONFIG LICENSE

2 [P2 デバイス] をクリックし [エクスポート] をクリック



3 [ファームウェア] をクリック

ファームウェア更新状況の一覧画面が表示されます。



- (1) [ニックネーム]: P2 カメラレコーダーのニックネーム
- ② [型番]: P2 カメラレコーダーの機種品番
- ③ [旧ファームウェア]: 現在の P2 カメラレコーダーのファームウェア
- ④ [新ファームウェア]:最新の P2 カメラレコーダーのファームウェア
- ⑤ [更新日時]:ファームウェアを最後に更新した日時
- ⑥ [更新者]:ファームウェアを更新したユーザー
- ⑦ [確認]: ✔ が表示されている場合は [P2 デバイス更新確認] の設定が [有効] (→ 111)
- ⑧ [オンライン]:
 - (緑色):接続中(灰色):未接続
- ⑨ [直近使用者]: P2 カメラレコーダーを直近に使用したオペレーター
- ⑩ [ステー タス]: 更新状況

[受付済]: P2 カメラレコーダーの応答待ち

[待機中]: P2 カメラレコーダーによるアップデート受付完了

[エラー]: 本アプリケーションとの接続が切れたなどのエラーが発生しアップデートが完了できなかった状態

[タイムアウト]: 所定時間内にアップデートが完了しなかった状態

お知らせ

- [ステータス] に表示される文字をクリックすると、より詳細な情報が表示されます。
- [ステータス] に [エラー] または [タイムアウト] が表示された場合、下記を確認後、再度「P2 デバイスのファームウェアを KAIROS クラウドプラットフォーム経由で更新する」(→ 111) の手順 **1** から操作してください。
 - P2 カメラレコーダーと本アプリケーションとがオンライン状態
 - ネットワークの通信状態
- ▲ ▼ のついた項目をクリックすると、表示順を変更できます。
- 画面中の各項目の幅は枠線をドラッグすることで調整できます。

ライセンスと登録状況の確認

デバイスのライセンス数や登録状況の確認ができます。

ユーザー設定の [LICENSE] (→ 16) を [有効] に設定しているときに、この機能を使用できます。

1 ホーム画面のメニューバーから [LICENSE] をクリック

HOME | DEVICES | METADATA | PLAYLIST | STREAM HUB | SETTINGS | CONFIG LICENSE

2 いずれかをクリック

[DEVICES]: ご購入いただいたライセンスの数または有効/無効の表示と登録しているデバイス数を表示します。

- ① ライセンス数と登録デバイス数
- ② ライセンスの有効 / 無効



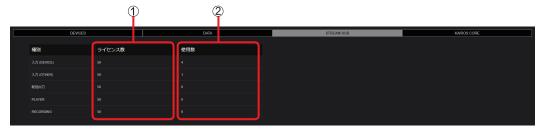
[DATA]: 確認したい年月の KAIROS クラウドプラットフォームの利用状況が表示されます。

- ① データ通信量 アップロード (GB): 受信されたデータの通信量
- ② データ通信量 ダウンロード (GB): 送信されたデータの通信量
- ③ ストレージ容量 (GB): 使用しているストレージの容量



[STREAM HUB]: ご購入いただいたライセンスの数と使用数を表示します。

- ① ライセンス数
- ② 使用数



[KAIROS CORE]:ご購入いただいたライセンスの数と使用数を表示します。

① KAIROS CORE 使用状況

スイッチャー(KAIROS CORE)インスタンスを開始 / 停止する操作ができます。開始時はユーザー ID とパスワードを入力します。

スイッチャー(KAIROS CORE)インスタンスの状態と今月の使用時間が表示されます。

② KAIROS CREATOR 使用状況 ご購入いただいたライセンスの使用可能な数を表示します。 使用中の KAIROS CREATOR の情報を表示します。

お知らせ

●ご購入いただいたライセンス数を超える場合は、エラーメッセージが表示されます。